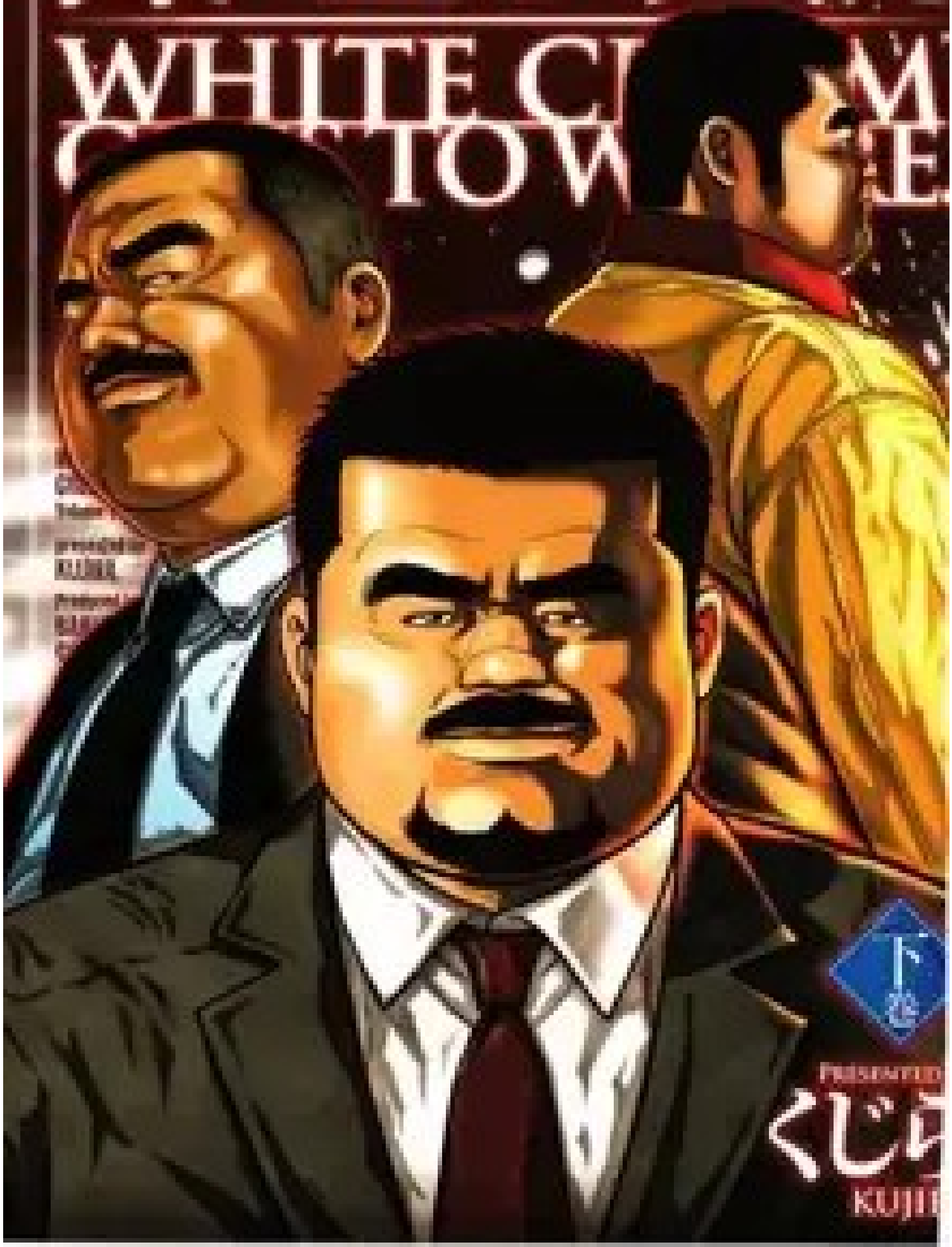
白い血のゆくえ

WHITE CL TO



PRESENTED

くじ

KUJII

白い巨塔

VOLUME 002

INDEX

009 第十七話 The 17th story
027 第十八話 The 18th story
045 第十九話 The 19th story
063 第二十話 The 20th story
081 第二十一話 The 21st story
099 第二十二話 The 22nd story
117 第二十三話 The 23rd story
135 第二十四話 The 24th story
153 第二十五話 The 25th story
171 第二十六話 The 26th story
189 第二十七話 The 27th story
207 第二十八話 The 28th story

白い血のゆくえ

WHITE CREAM GOES TO WHERE

VOLUME 002

WHITE CREAM GOES TO WHERE
Volume 002

presented by
KUJIRA

Produced by
BAKUDAN COMICS

Formatted for sale in Japan

PRESENTED BY
くじら
KUJIRA

白い血のゆくえ

ストーリーダイジェスト

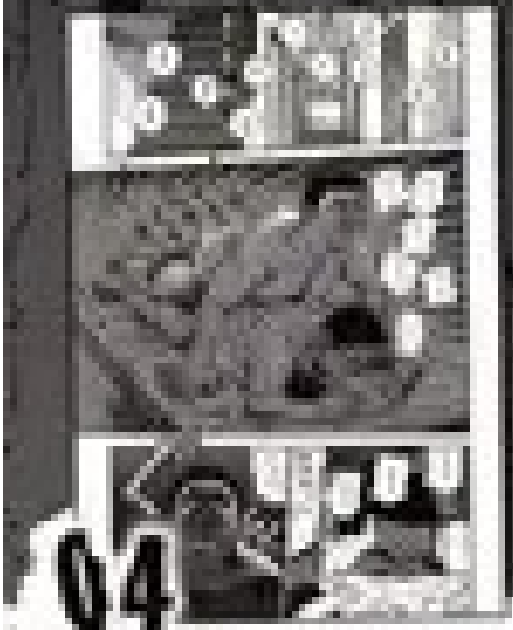
◆禁断の営業

01

リストラを告げられ、退職に至るストーリーが描かれる前半。

03

しかし新しい仕事は見つからず、妻に離婚され、息子も一緒には暮らせないという一家バラバラの状態に。



02

生活のため、初めて禁じ手に手を出してしまう。主婦や下請け等、弱者からむしり取っていく。

04

息のかかった会社から解雇され、ついに禁じ手に手を出してしまう。

ここまでは、ごくありふれた話である。

ただ、ここまでは、ごくありふれた話である。

ただ、ここまでは、ごくありふれた話である。

ただ、

◆男との快楽に堕ちていく

05

06

07

08

第十七話
The 17th step

ハァハァ

!!
嗚ッ…

待ちなさいッ
!

放せよッ
ぶん

睦ッ
ドドド

あれは
何だッ!!
まちがいない
偽札なんかじゃない
どうして
あんな物を
持ってるッ?

おまえが
あんな物を
持ってる
なんて!
逮捕に
決まってる
ヒ…
父さんは
先に帰るなんて
なるなりの
事のあだっ

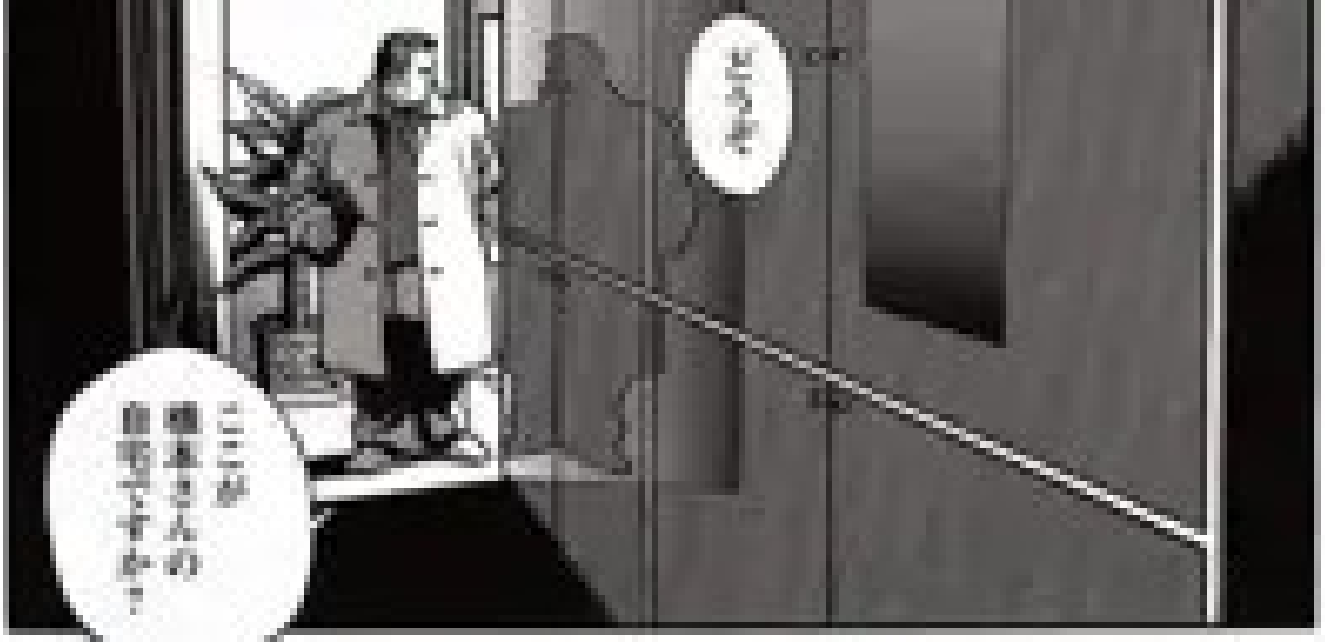
マコトッ
!!!
ハッ
ハッ

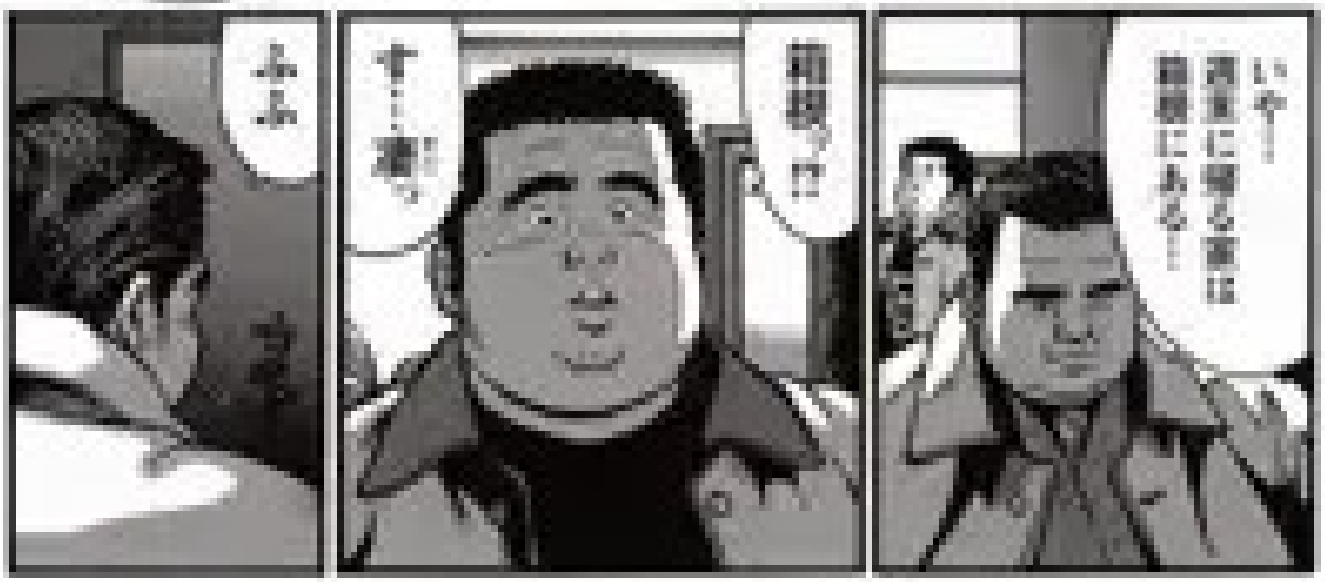
女と遊ぶんだよ
……
……
あれを使うと…
女は泣いて喜ぶんだ
……
他にどんな使い方があるんだよっ

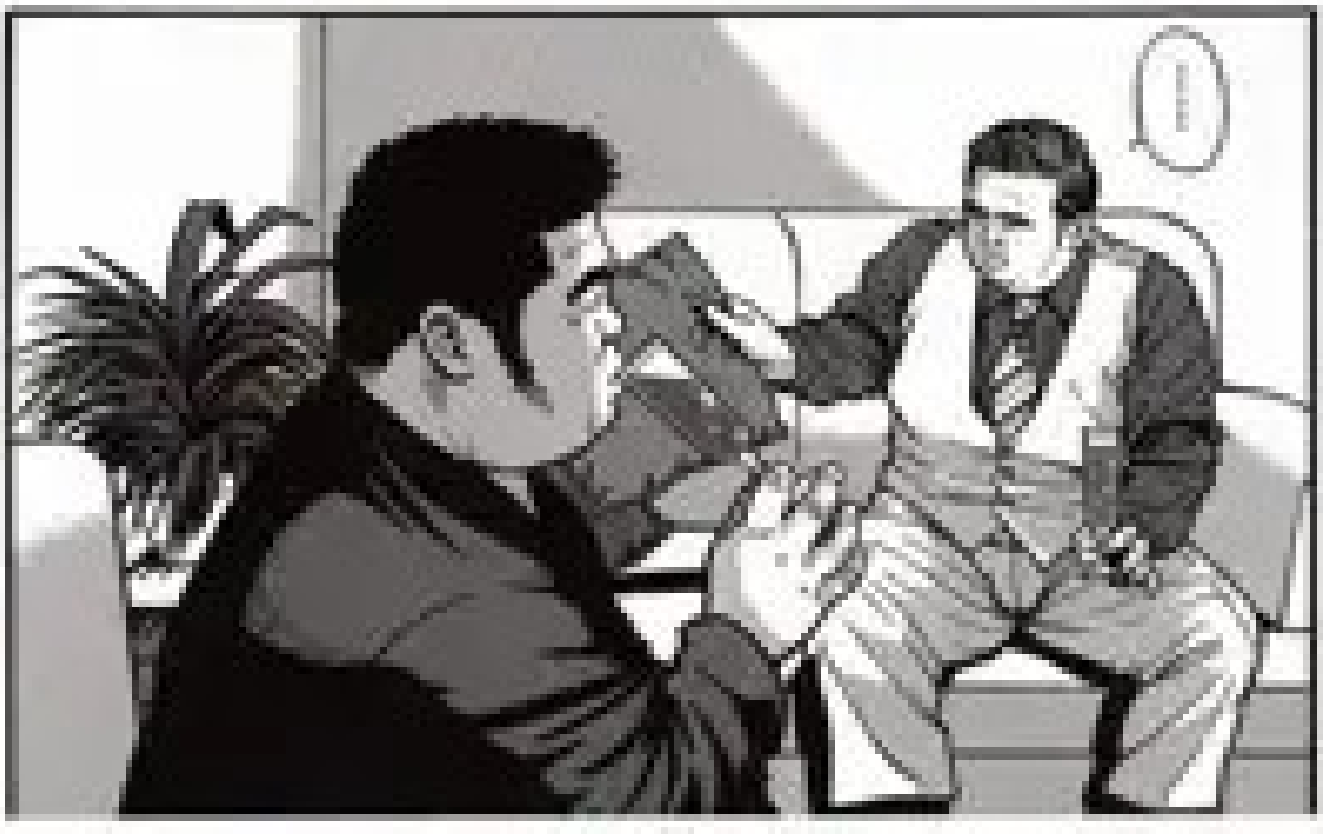
ドドド

ズッ
部屋が
真っ暗で
誰もいない…

ぶはははははっ


どうぞ
ここが
横綱さんの
自宅ですか？


いや！
周囲に壁と家は
横綱にあり！
横綱？
すごい
ふふ



あっ
美味しい
ですね…！
コレ！

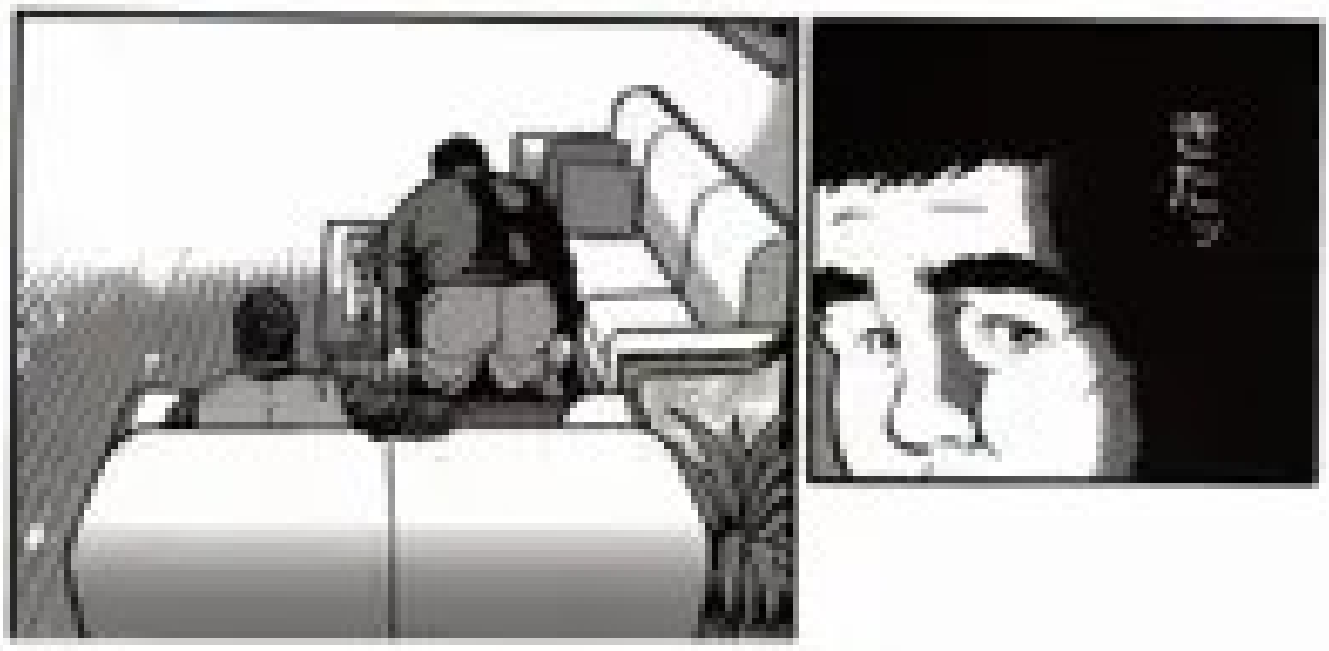
ワインカラー
…葡萄だ
ジュースの
ように
甘やしく感じる

静かに…
目を閉じたら
自問するか
私は時々
寂しい夢が
あるよ
付き合い方を
考えれば
それなりに
楽しめるものだ

賢を求めたら
幻滅する
……か
なんか
俺みたいだな
いや！
俺程度の
事を言うんだ
ふぅ
ふぁいう
将棋の強い
連中には
お金や
賞金なんか
意味ないって
最強って言葉と
すごい勝負は
実感だからな

こっちへ
来ないか？
！

ボン
ボン


ごくり

ぐっ

キミがどうしても
ゲームのエンディング
を見たいのなら
しかたない…
しかし
それが終わったら
即刻沼とは
手を切るんだ

これは
キミに
好意を持つ
男からの
お願いだ……

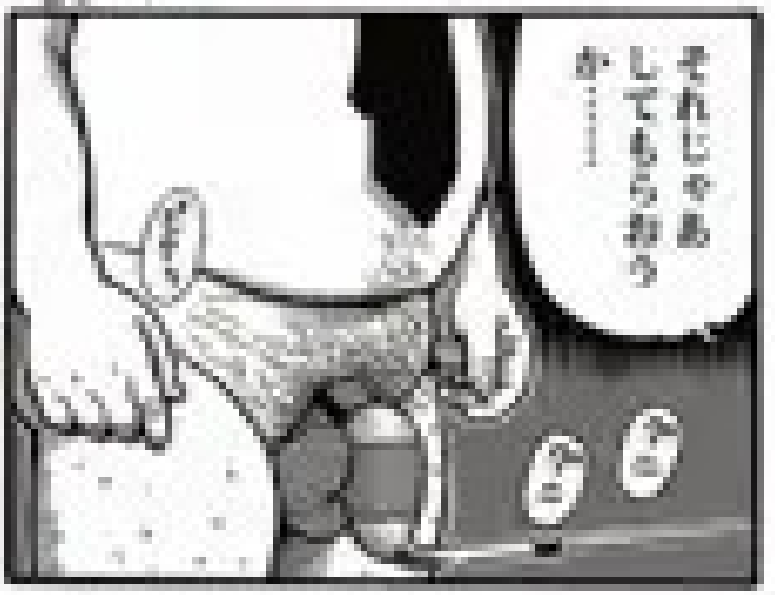
斎藤さん
ごめんなさい本当
私は
斎藤さんとは
違う
……
……
ん？

みんなの
寝しずまる
ん…！
ん…！
ん…！
ん…！
あっ

スカ――ッ
第十八話
The 18th story

はー！
――――はい

どんな仕事でも
かまわない
と言ったな


それじゃあ
してもらおうか……！

俺の
目の前で
……
マスター
ベーションを

ちょっ
ちょっ
ちょっ

はぁ
はぁ
はぁ

……
ぐぅ
ぐぅ

はぁ
はぁ
はぁ

はぁ…
はぁ…
はぁ…
はぁ…

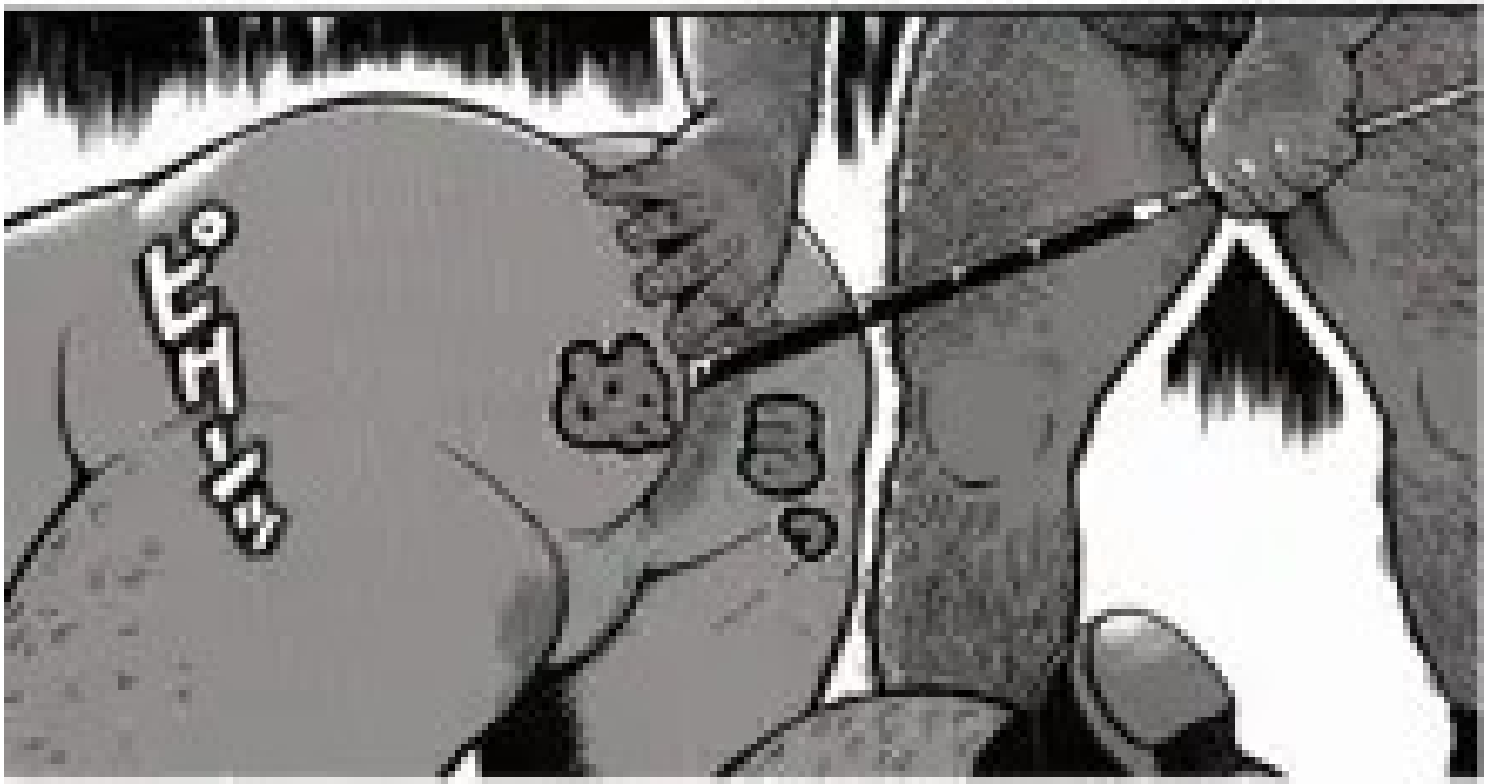
んぐっ
もごっ…
もごっ…

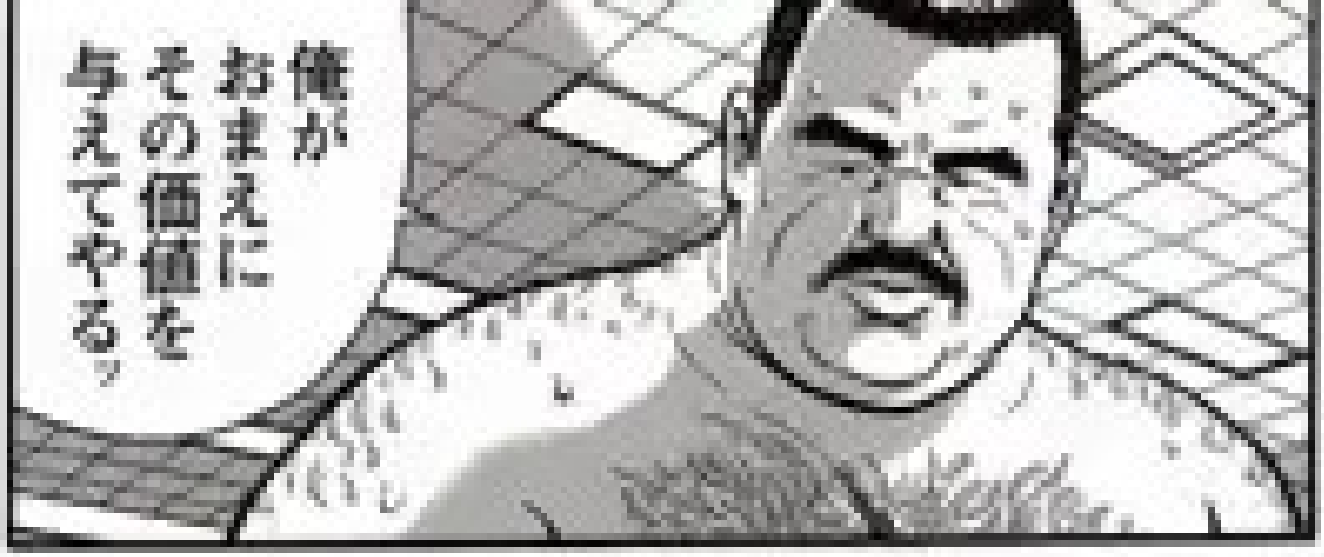
はぁ…
はぁ…
はぁ…
はぁ…

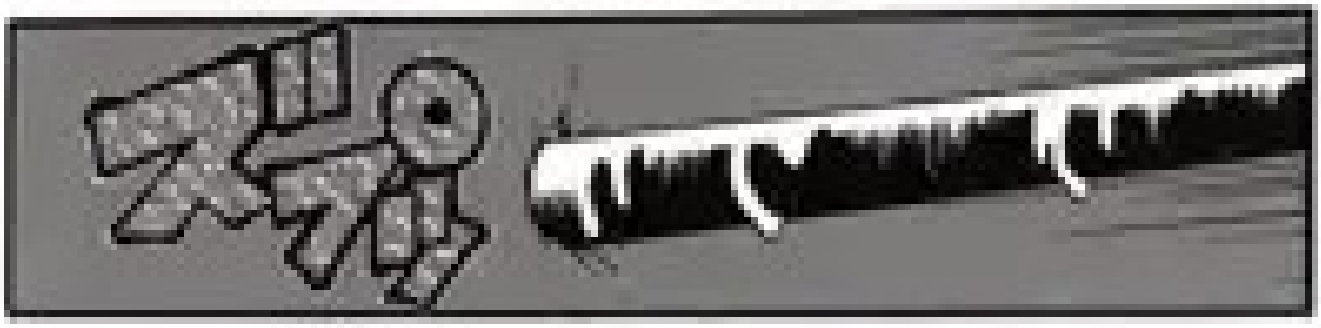
れしゃぶっ
!!

じゅるっ
じゅるっ
じゅるっ
じゅるっ
じゅるっ
じゅるっ
じゅるっ
じゅるっ
じゅるっ

頭で
稼げない
奴は！
カラダで
稼げば
いいっ


ヒヒーン


俺がおまえにその価値を与えてやる！



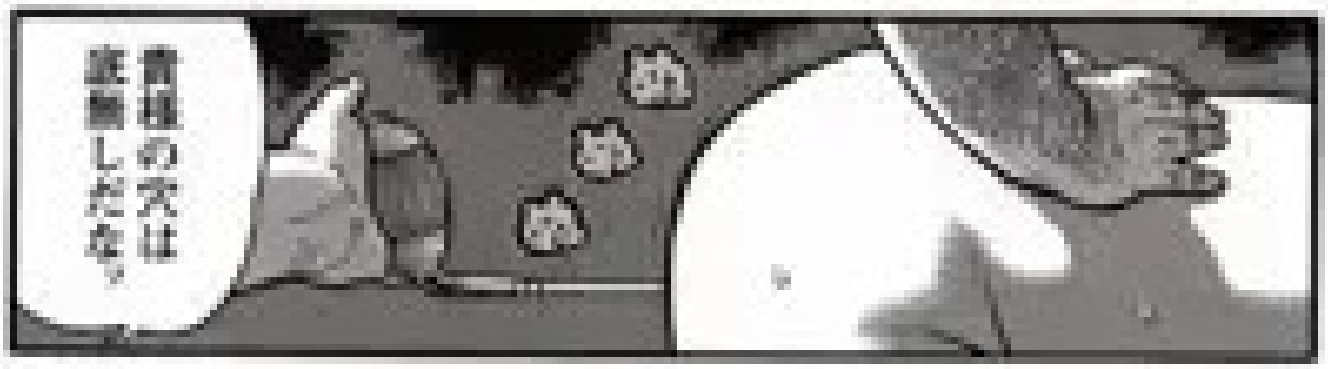
おまえにはその素質がある！

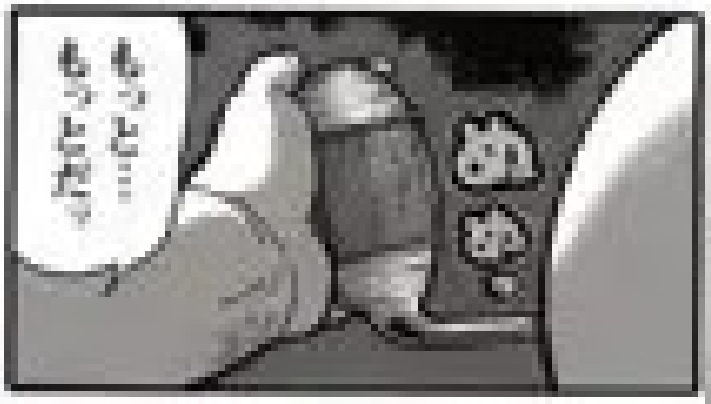
ぐいぐい
ぐいぐい

第83話

どうした？
気持ちいいのか？
気持ちいいなら
もっと
喘いでみろ

あぁん？


貴様の穴は
底無しだな？


もっと…
もっとだ？

あぁ…
…あ…
あ

ヤメ…
感じて、
しまう…

ヤメテ
くれッ
!!!

!!!
…
ハ…
ハ…
時計を
見ると
今日も
十時！

まだ
連絡がない
ちっ
それでも
俺の心の支えは
彼女だ
ぱぁ
しかも
よりにもよって
あんな奴に…

嗚……
嗚嗚
嗚嗚
嗚嗚

第十九話
The 19th story

裏ビデオッ!?

最初から？
そのつもりだったんだろ？

大人が
何の見返りも無く
子供の遊びに
付き合うとでも
思ったのか？

ナメてるんだよ
おまえは大人を
なあ～に
心配いらねぇって！

裏ビデオってヤツは
一般に出回ってる
エロビデオなんかより
ずっと人目に
つきにくいんだ
しかも
俺らのビデオを
見るのは、隣組や
目撃人や大手の業者
みてぇな、余計な口出しする
連中がほとんどだからな
誰が
売れるまで
帰さねぇって

だけどさ
どうやって
親父と
やるの？
親父が
俺とセックス
するワケ
ないじゃん？

やり方なんて
いくらでもあるさ
俺なに
目覚しも
しとけ！
おまえに
マスクを
贈呈だ

それとも
いっそ
全てバラして
強引に親父を
犯すかぁ？

……
レジャーだな
それじゃ
夜にウチで
ビデオは
観れない
……

おまえら
親子は揃って
よく似ている
二人の揃を
揃って揃れれば
見る揃もすで
揃子だと揃る
揃物の揃子を
マジで揃すには
どうしたらいいかを
考えてみた……
……

そうだろ？
俺が
娘のパパに
それは可愛がり
じゃなく
虐待してたんだよ

すうー
嘘ってマ？

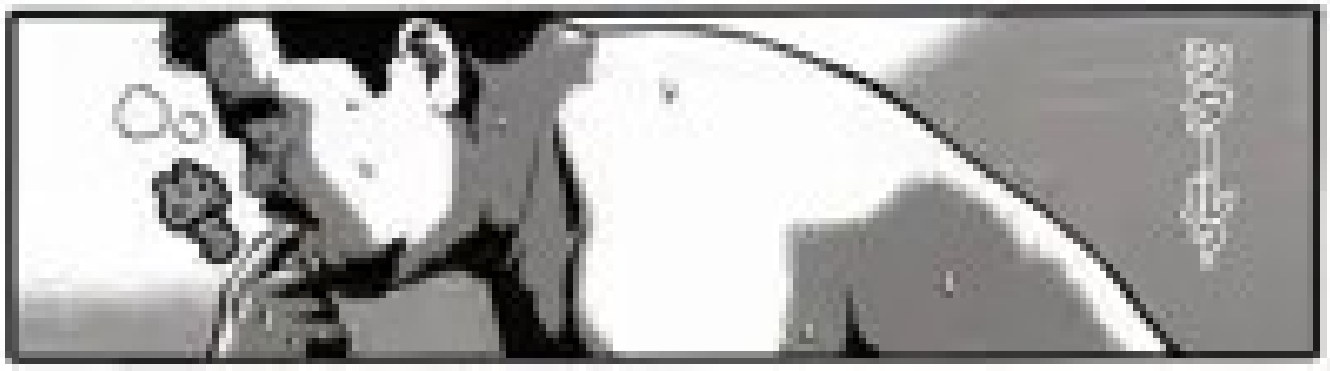
そんな事までさせてたの？！
そんな事ってマ
たかがパパじゃねーか
お前は
大阪湾に
沈うなよ？
わかんないっ
すいません
なっ？

Aによって
症状は
違うか
都合がいい事に
緊急の場合
幻覚が見える程
効くらしいからな
しかし
それだけで
彼が息子を
殺すとは
限らないが
よね…

他に何か
手がかりって
いうんじゃ
ないですか？
今後捜査は
さらなる
証拠固めに
入ります
…ええ
同感です
…ですね？

…ええ
…ですね？
強制捜査を取り入れ
精神治療やカウンセリングを
専門にしている
医師は？

何だろう
この音楽……


ふぅ…

……

イントロ最高っ！

はっ
はっ
はっ

部隊が
ぼやけて来た

俺様の勝利は
絶対に揺るがない

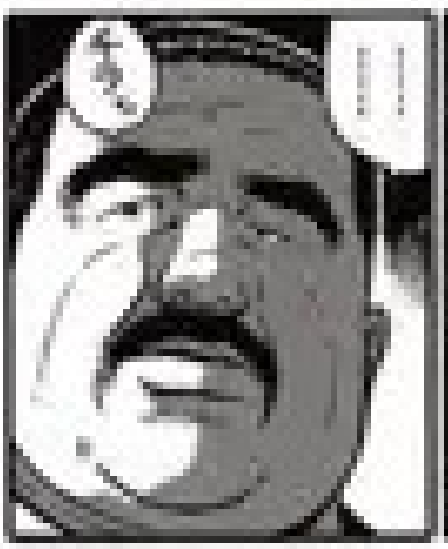
さっき殴ったばかりのはずなのに
思い出せない

俺様の勝利は
絶対に揺るがない

父親は甘えるなと
わたしを
心でも抱かない
母親は…
わからない
♪♪♪
俺の
予測は…？

どうしたッ!!
俺って
行ってやるぞ

――じゃあ
そうゆう事で
決まりだな?

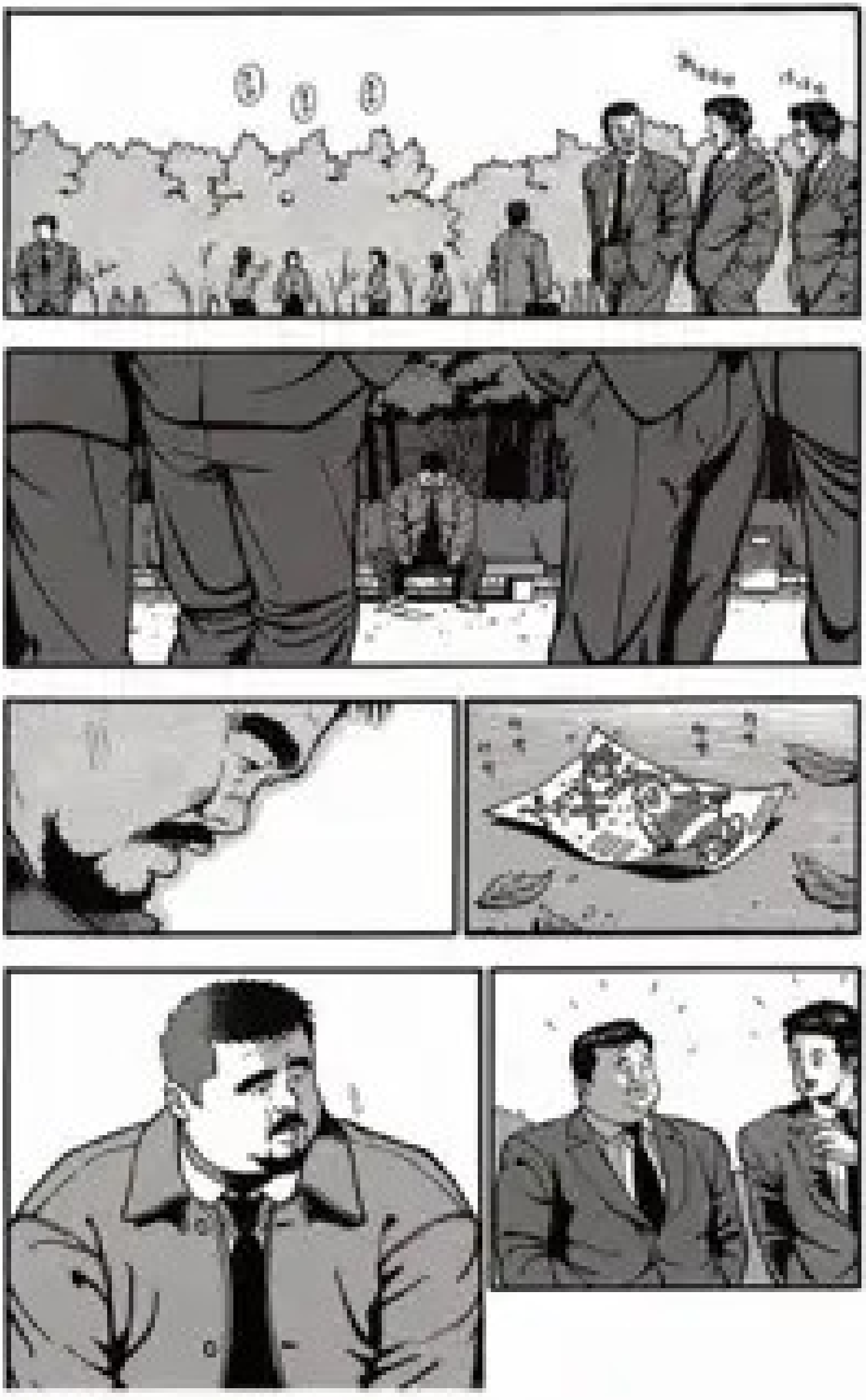

……!!

……俺はもう
須賀沼さんの
オモチャヒヤ
ないよッ!!

ふふふ

好きに
しなッ!!

カラカラ
オオオ
第二十話
The 20th story
オオオ



買うの
ベッドを
レシートを
貰えますか？
なんだ？
この人……
いつ
買ったの？
あっち行け
変態！
ガラ

貴方が好きなんですッ
お願いしますーッ

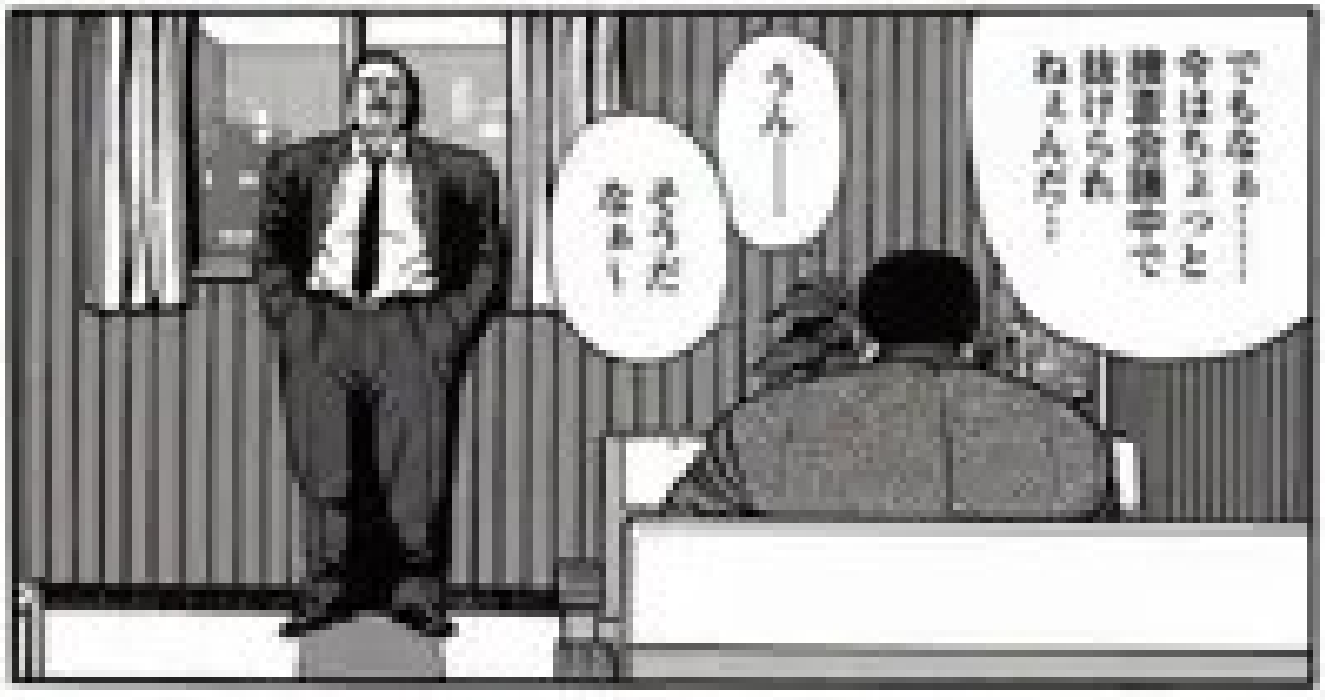
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ゴロゴロゴロ
スゥー
スゥー
スゥー

ガ！
もしもし
課長さん！
？
ガ
ガ
ガ
ガ

ふとんもしいて？
はあ
はあ
はあ
!!
愛ちゃんかな？
愛ちゃん なんだろう？
どうしたの〜!?
はあ
はあ
はあ
!!

寂しい……
今すぐ
会いたい……
はははは
はははは
寂しい事
言ってくれる
じゃんか
俺だって
今すぐ
会いてぇよ

……
チラ


でもなぁ……
今はちょっと
捜査会議中で
抜けられ
ねぇんだ
うん
そうだ
なぁ

明日！
その夜
イケるか？
11
明日の準備なら
なんとか順調か
取れそうだ
ああ…
それより
待つ女がいるよ
11
パコ

ありゃあ
相当嫌われちまってるぞ
だいたいどうやって
かかるって
まいったな
フン
一週間もすれば
目の覚めるころ
男の事
なんか
問題ないさ
やはり
これがキッカケで
問題が変わってしまう
恐れがあるらしいぜ
理解できないな
男どもは

お茶い
飲みたい
かもなぁ
俺はそこがイイって
言ってくれてた
じゃないか

すー
すー
すー
すー

ここ2～3日
風呂に入って
ねぇな…
いいダシが
出てるよ

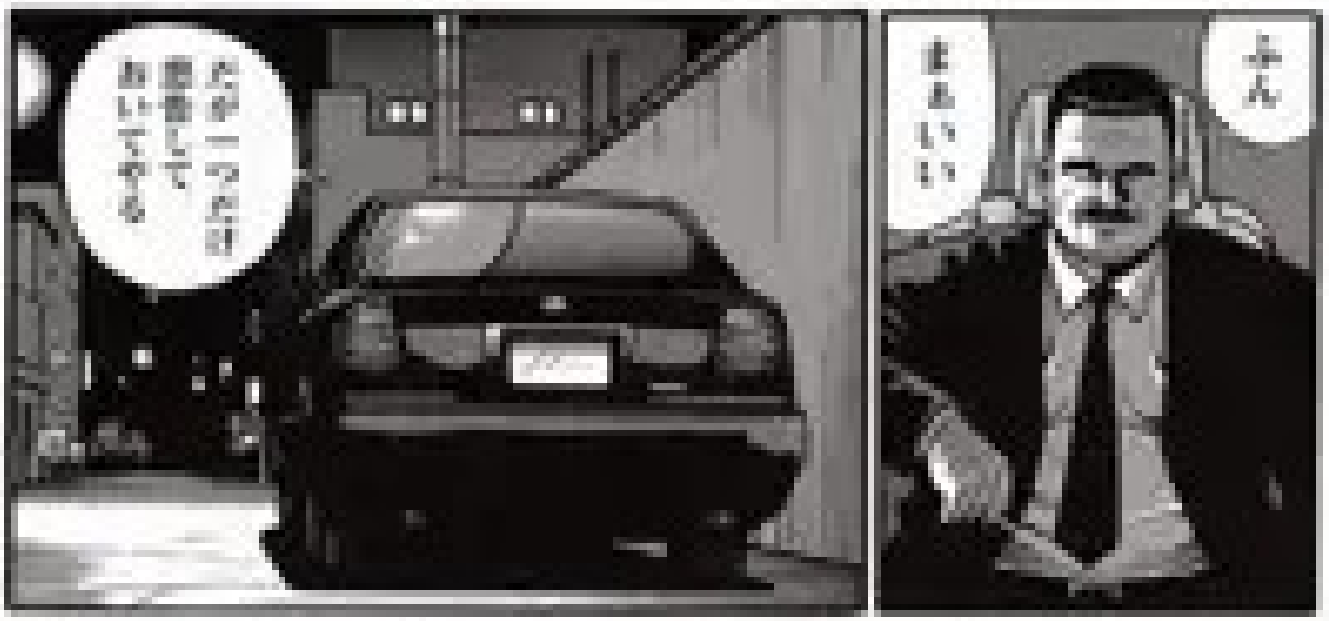
ぴゅるるるる

しくしく
しくしく
しくしく
はぁ
はぁ
はぁ
ハッ
ビビビビ
――ビビビ

第二十一話
The 21th story

帰るぞ
よっちゃよ
俺とおまえは
最後の親子にも
なりやせんか？
ALFIC
!!
ア
!!
!!
明へ
帰るか？
に今あ
全員に
きてんでな
ふふ
後方で
いい
い

帰宅と
付き合ってる
のか？


ふん
まあいい
なが一つだけ
置物して
おいてやる

キレイな
大人になんて
いねぇ
大人は常に
自分の都合だけを
考えて生きてる
好きの裏に
いい顔をする
のも、自分
自分を守る
ための
それ以上の
理由なんて
ありえない

明文一時的に
愛を感じたとしても
現実的いかまえは
今時いた相手ではえ
相手になる
須賀田さんは
そういう
寂しい女しか
したことなかった
んだねえ
恋にやぶれ
ダッチだッ
その別嬢に
飽きちまえば
別の男に
乗り換える
同じ男人の
男にできえ
変化をいなに
飽きる
それが
この世界の
大人達だ！
ねえ
なんでのはなし
お互いを
オモチャにして
刺激を楽しんでる
だけなんだよ

昨日にそうだとしても
修平さんは須賀田さんとのずっと優しいよっ
現実に帰ってエサ！
自分の為じゃん！
そうさ
だから嫌ったな
大人は常に自分の事だけを考えているよ
人の為なんてうそ大人の汚さよっぽど気持ち悪い
そうは思わないか？
……
現実って優しいじゃんか
こうしておまえの事を叶えてやるんだ

父親の
愛人に
嫉妬か……
その心情だけは
池石の後にも
理解出来ぬえ
ゑ……

なっ
知事
かあさん
会いたかったな
ひし。
1

今月は厳しかったなぁ
家賃も入れないと
今入れたか
一人暮らしも厳しかったなぁ
ん？
ぐぅ
ぐぅ
ぐぅ

もったいねえ事！

気になるか？
ホラ吸いな
お好きにどうぞ

すまねぇなぁ…
貸してくれよ
ムニャ
ムニャ
ムニャ
ムニャ
ムニャ
ムニャ

ドカ
ドカ
時
お
時
お
時
お
おまえは父さんの宝物なんだ
おまえのために命を一億個ってきたんだ
母さんを一人にしないでくれ！！
母さんも愛も消えて
おまえにはまだ見届けられるから父さんはどうしたらいいんだ

光るよ
誰!?
そんなトコにいたのか!?
見つかった
やっと見つけたぞ
!!!
誰?

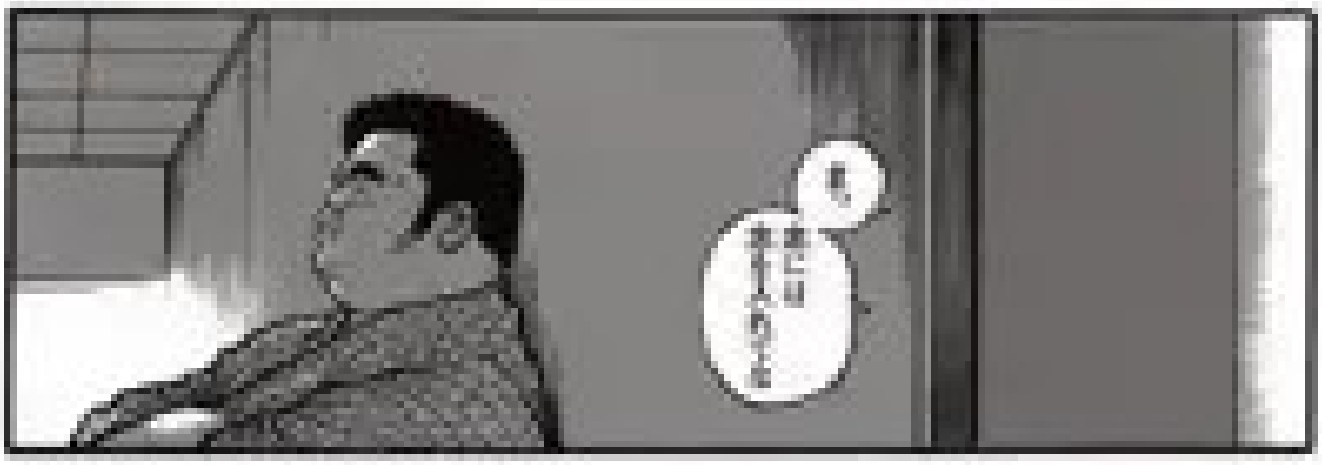
もしもし
—つと
言うより
気を使ってると
言うべきかな
とにかく
さっさと
離婚をよけろ
まってくれ
わかった
ピッ

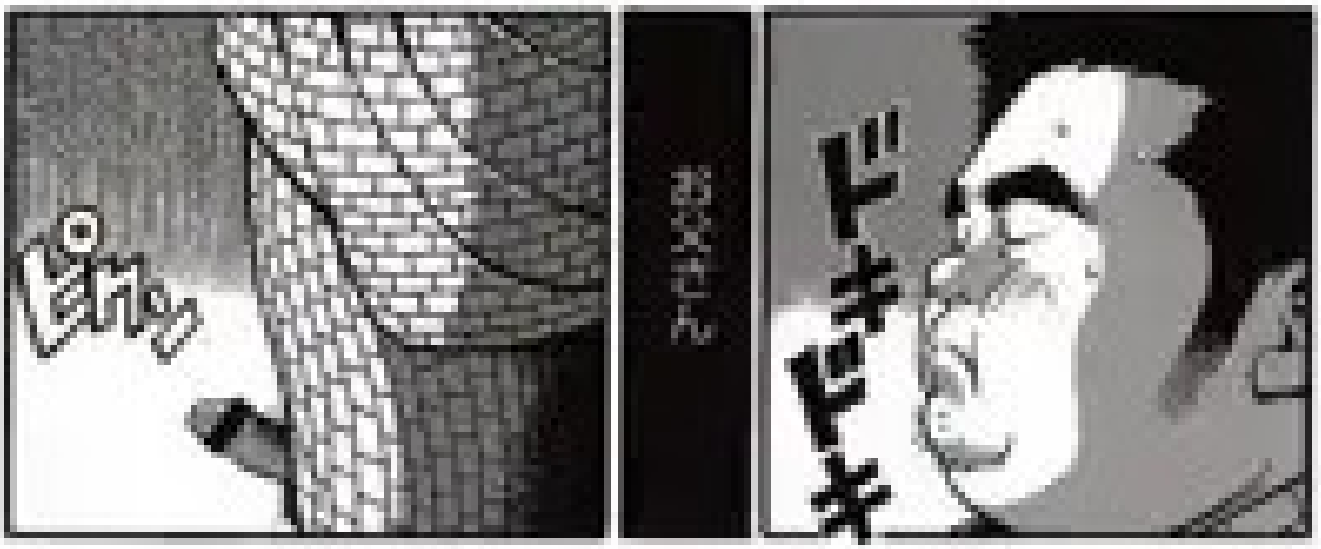
聞いてくれ
本当だ

……
俺も好きだったんだ

聞いてくれ

第二十二話





お父さん

ん？
どうしたんだ
急に…
あ
あの……
ほほほほほ
そうか
一人で帰るのが
さみしくなっちゃったか
ふぅ
ちょっと
休憩
ウンウン
ほほほほほ
おとうさんが一緒に
帰ってあげるわよ
いいとも
いいとも
ほほほほほ
一緒に帰ってあげるわよ
ほほほほほ
なんて言葉に
騙されるもんか
ぼくだって

ずっと一緒に
居てあげるから
安心して
眠りなさい
ウッ

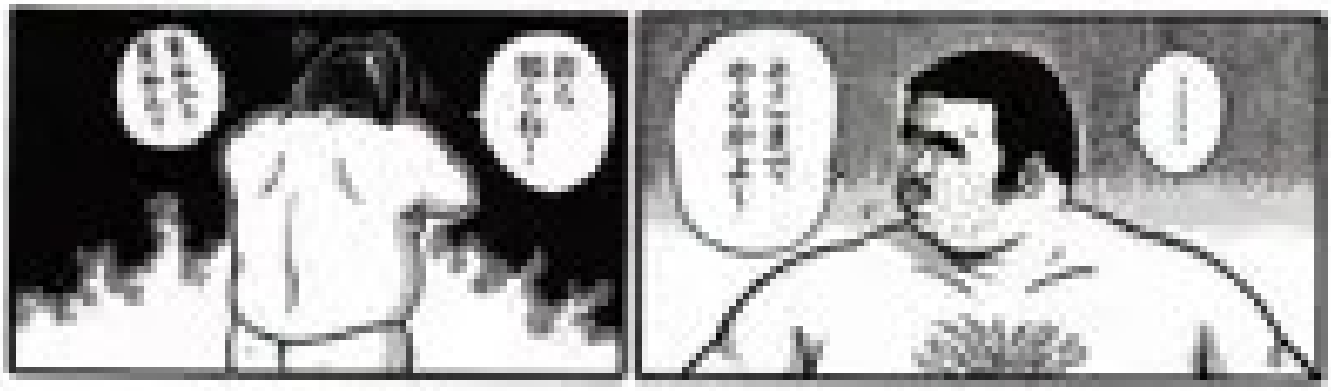
お父さんの
においが
する…
すー
すー…

いいにおい
ドキドキドキドキ
ドキドキ
ドキドキ
モグモグ

ドサッ
やわらかい
レバー
レバー
お父さん!!
お父さん!!
お父さん!!

ふぅ…
ん？
あぁ…
ああ…
はいな
僕たちは
元気な赤ちゃん
産まれました
!!

すぐに始めるぞ
準備しとけよ
おい!
!!!



オハヨ〇
おはよう
お仕事だよ

時
こんな時でも
お子様とは
仕事とは
なりません
うるさいな

11
まだ起業
はってるのか？
そんなんじゃ
食いっぱぐれるぞ

幸になってみたら
ビデオに出るのが
駄目かしらなって
そんなの
駄目かしいに
決まってんだろ
じゃあ
辞めるって
言うのか？

ビデオには
出るよ！！
それ以外に
親父とやれる
方法は
無いんだろ？
そうだっ
わかってる？
りゅんと
恵理も
出来てたんだ
……けど
やっぱ
こわい！
恵理も
キライ！
何もかも
壊してしまう
男なんて
こわい
……
脱いで
出せ
早くしろっ
えっ？

ぎゅっ
な、
何するんだよっ!!
いいか

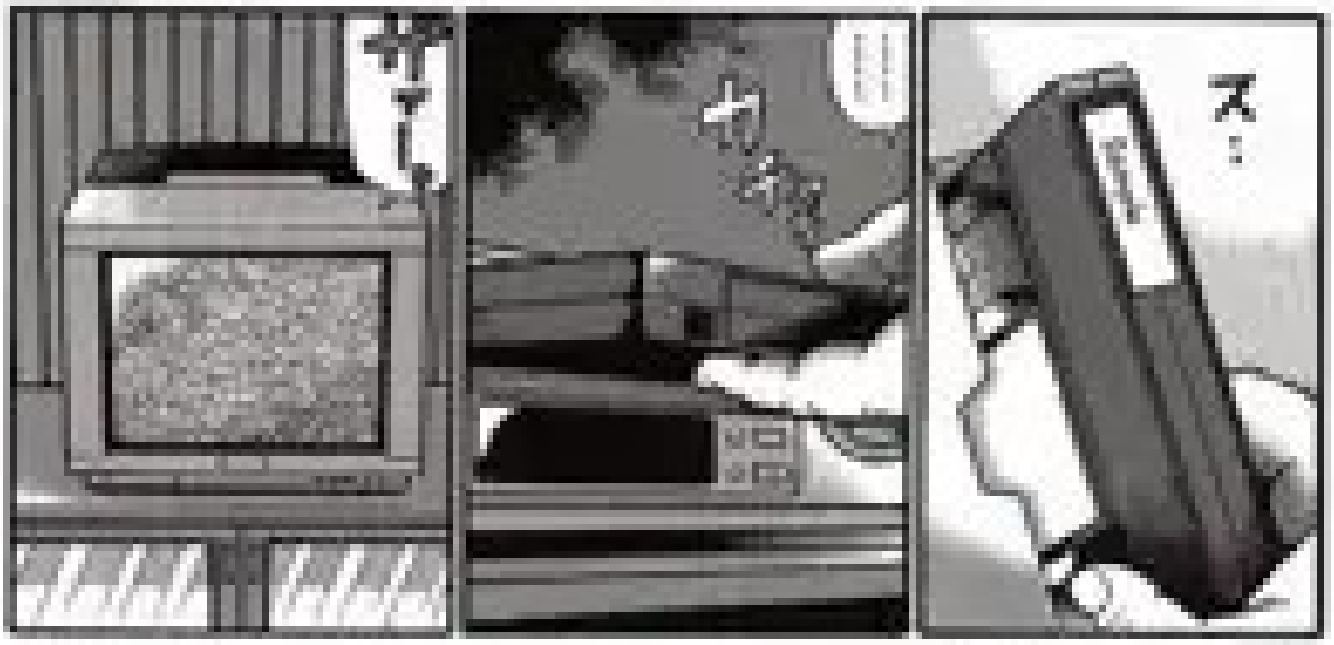
二度と開いチャンスを
中途半端に終わらせ
たくないだろう
!!
これは
おまえたちと
最初で
最後の
チャンスだ

あ!!
心置きなく
親父と
楽しめ

なんで
マスク
してるの？
ムッ
ピアス
ピアスです
これから
ピアスの話をするからだ
しゃべちゃん
ちょっと
ムッ
ピアス
ピアス
ピアス…？
ピアス…？
ピアス…
ピアス…
ピアス…

まことと
セックスが
出来るか？
ちょっ
ちょっと
ちょっと
ちょっと
俺と
まことと
どっちと
セックスが
したい？
まこと
開脚
しゃがみ
やるよ
やるよ
本番なら
勝ちゃんと
思い切り
エッチする事
まったく
我ながら
単純だなぁ

どうなる？
隣がスッキリしたかな？
やれやれだな
いいんだ



第二十三話

PISODIO 23 story

社会から弾かれた一人の中年男が

家族を守るために

騙されない程の男達に陥れ

そして…最悪の境になった

やがて男が選ぶ道の先

それは――

父の白い血が子の血となり

子の白い血が父の血となる……

白い血のゆくえ
WHITE CREAM GOES TO WHERE.

この
彼女たちが
みくに
開発も
取れず
上司には
嫌われ
代わりに
男に体を売って
稼いできた
いったい
誰の
男を
くわえて
きたんだ？

会社の
お荷物め
キス
しちゃった……

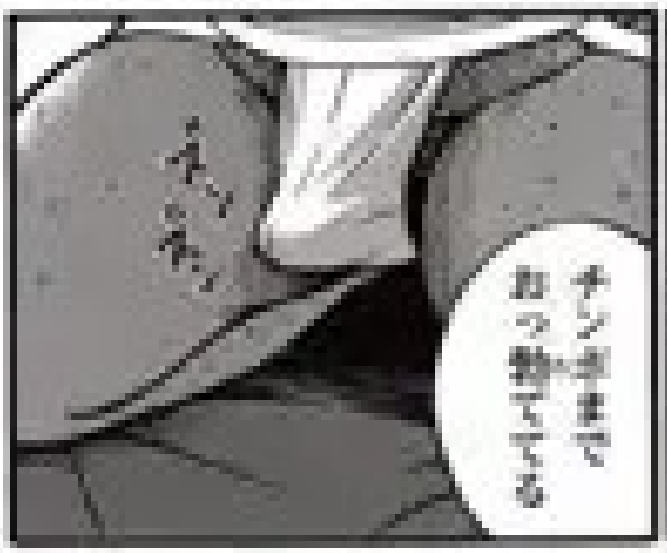
ぐぅ
ぐぅ
ぐぅ

ここは
いいのか？
ここは
感じるか？
ここが
感じるみたい
見つけて
みる
おしりにゃ
ないだろう
おしり
ココはもっと
イヤラしイものに
なっているはずだ
おや、もう
股ぐらまわって
いるぞ
あうっ
オ…
オマンコ

そうだ
オマンコは
スケベな
オマンコだなぁ！
俺の指に
喰い付いて
くるぜ！
それでいて中は
優しさで
ビチョビチョだぁ
見ろ
俺の手が
おまえの臭い
オマンコ汁で
汚れちまった

ウン
ウン

おまえにも
息子があった
んだろうな


オレンジまで
おっ勃てる

オレが守しや
自分の体に
戻んで！

もう
西郷しかや
生きていけない
体になっち
まったなる
ウン
早く
抜いて

そんな
父親を見た
せがれは
どう思うだろう
なぁ……？
ハァ
しこ
しこ
しこ
しこ
ハァ
ハァ
実況と
解説を熱くして
楽しんでるかもな
見ろっ
面白
わかるか？

お父さん
俺っていう…
おまえの
大事な
ものが
そうだっ
ヒロシ
大人の
俺だよ
でも
もうすぐ
おっぱいも
なくなる

パパに
よく似た
可愛い顔
だな
日中は娘で
男にいたずら
されるまでを
見守って
どんな感覚なんだ
ほうら
パパがおまえを
見ているぞ
おまえの
カラダを
欲しがってる
ぞ
ハァ
ハァ

第二十四話

The 24th story

おまえの息子は
大人達の汚れを
しみついてる
ママにおしえた
「親父狩り」
に加わりやがる
パパには
言えない秘密が
たくさん
あるみたいだ
パパの
知らない間で
パパの
知らない事件
むぐ
むぐ
むぐ
パパにも
教えて下さい
おまえが闘ってる
気持ちいい事を

ん!!!
けっこう
使いこんでんな……
いけない子だあ
ヒクヒク
あ…
ん
ん
ん

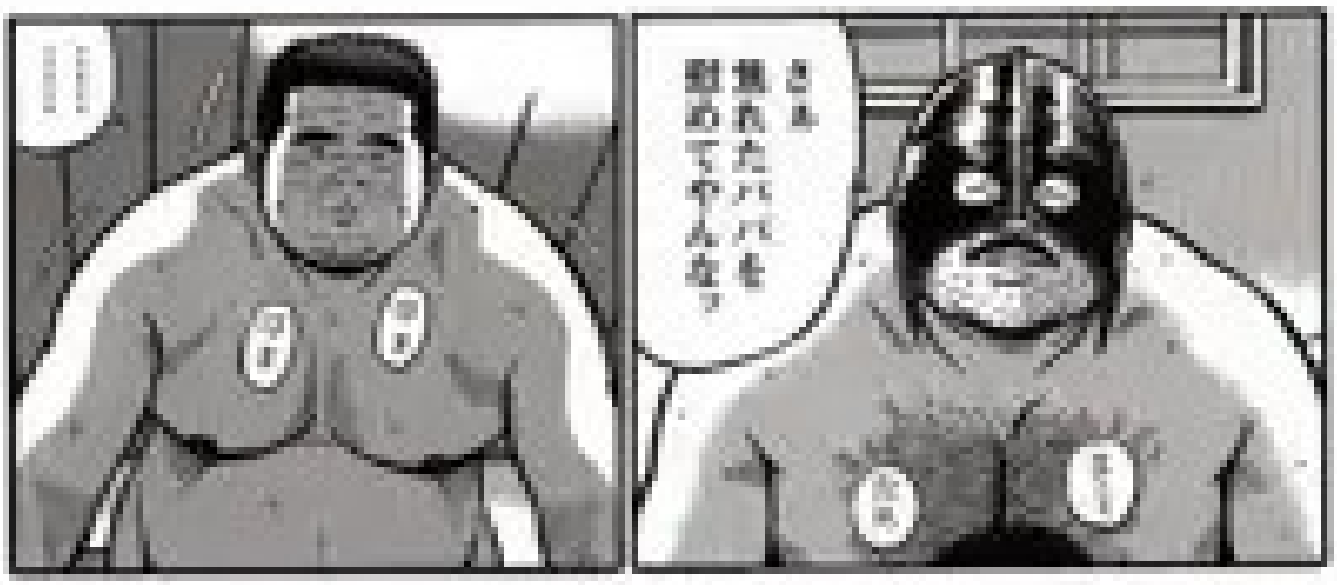
あ
あ

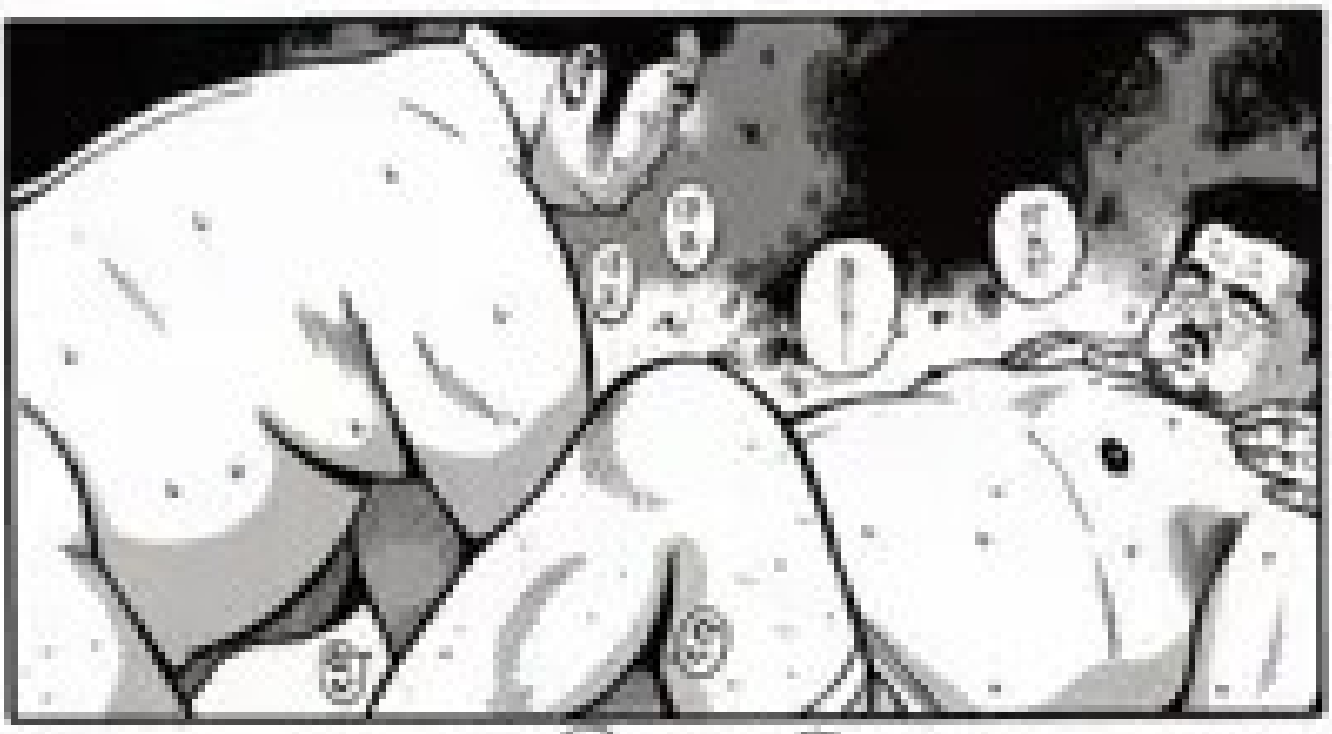
あ

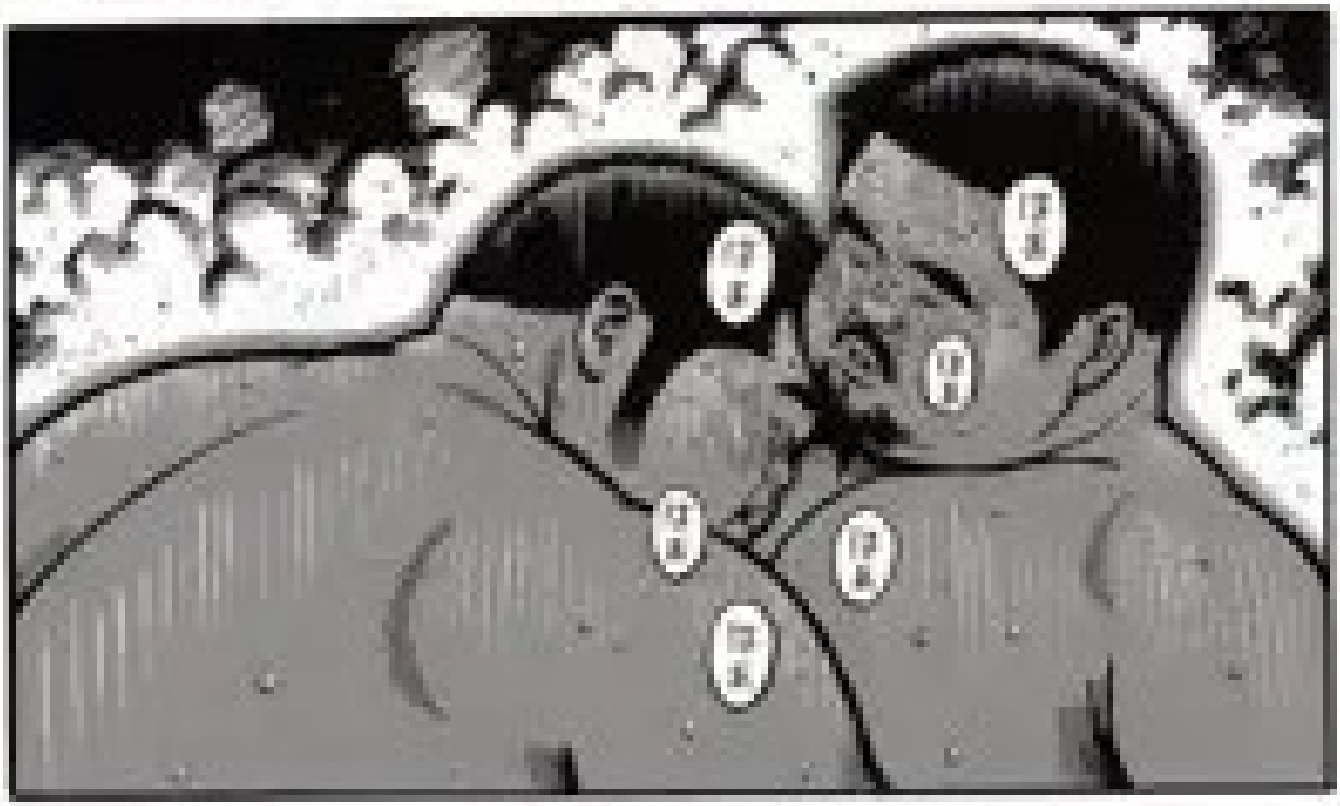
おまえらは
親子揃って
おまんこにも
いたずらされる
のが大好き
なんだよ
ガシッ
あ
ペロペロペロ
ぎもぎもぎも
ほーら
もう
濡れてきた

あ
ぎゅ
あ!!
!!
あああ

だめだっ
だめだっ
まだこれは俺の実物っ
まだこれは俺の実物
ドヒュ
あんまり世界を舐めんなよな
舐めてました
なんで敬語
しかも謝ってるし







第二十五話
The 25th story

ハッ!
ハッ!
ハッ!

とりけちまいそうな
大トロの感触

目がまわるほどの
刺激の嵐

ムラニアさん
待機してるん
ふぅ
ふぅ
ふぅ
ふぅ
ふぅ

ヒュッ

ゴ
ゴ

あ！

とうとう
せがれに殴られ
ちまったなぁ
おぃ
せがれが
せがれを
かわいがってる
って事は つまり
兄弟仲が良い
って事だぜぃ
くちゅ
くちゅ
くちゅ
しゅ
しゅ
し

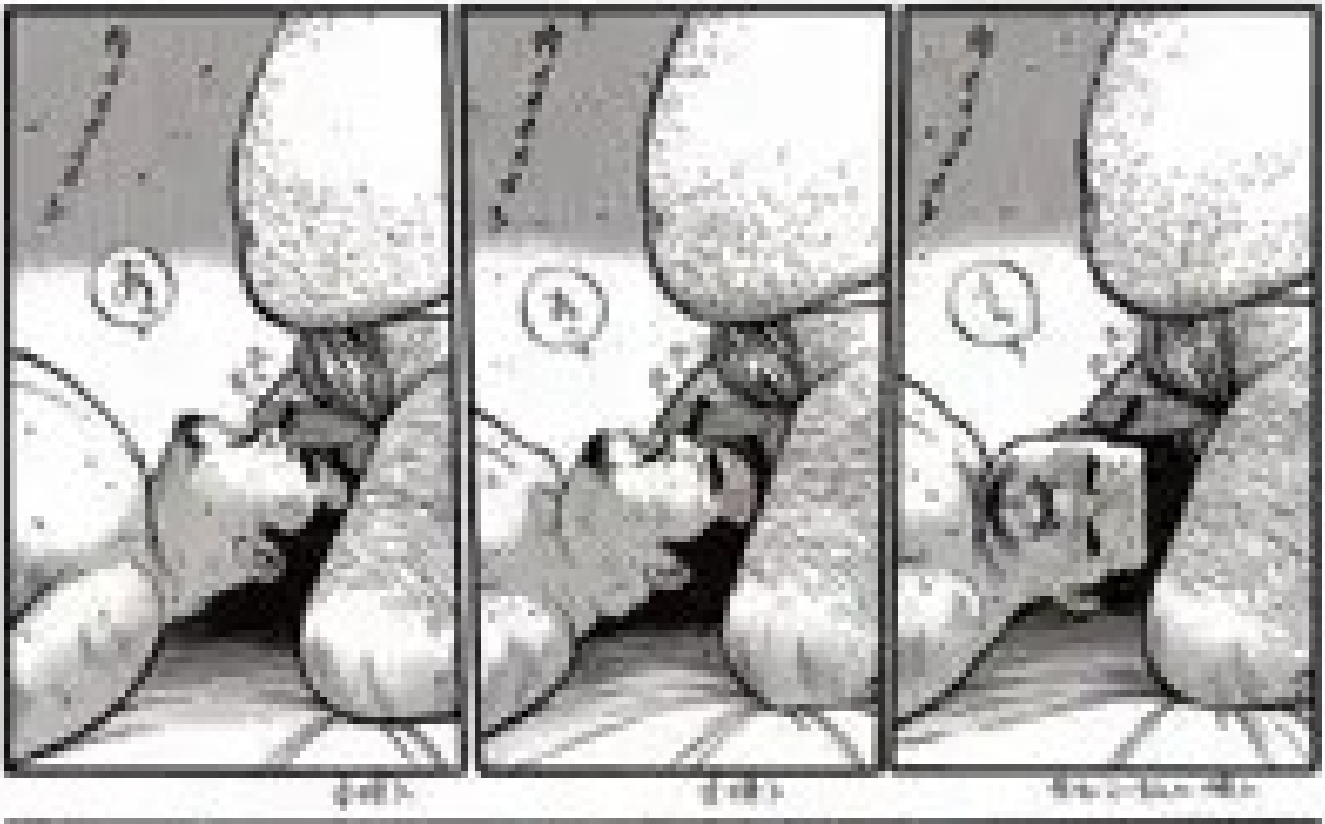
ゆさゆさ
ゆさゆさ
ゆさゆさ

ゲ〜ゲ〜
ゲ〜ゲ〜

あっ？
ゴッ
うめえかあ
しげちゃん

ぼ？？

かずとに
なりたかった
ぜい
ぐぐぐ
ぎり
ぎり
ぎり



第二十六話
The 26th story

あ
あ

ぼ
ぼ
ぼ

あたってるのが
わからないでしょ
ドドドドド
ドドドドド
ドドドドド

すごい事
なんだよ
ぼ
ぼ
ぼ

ゴゴゴゴゴ
おにちゃん…
かわいい…！

幸せみたいなコ
大好きだよ

第二十七話
The 27th story

1

なに
撮ってんだよお
あっち
写せよっ
アッチッ
ドアーは
俺は
ポンコツだよ
開閉調べんなら
お役御免だっ

いいよな――ぁ
オレも
誰かに
飼われてえよ
なぁ――ぁ
レニ
レニ
レニ
おっ
おいしそ
明日やってみよっ
今日はオレがオイシイとこもらうぞ
コッ
コラッ
明日

おおお
しゅぽ
しゅぽ
しゅぽ
しゅぽ
しゅぽ
しゅぽ
しゅぽ
しゅぽ
しゅぽ

おおっ

ゴゴゴ

や…やめてくれよぉ
お…おんなになっちまうよぉ
お
ムリムリムリムリムリ

オレにも
入れてくれよ
ダッシュでもう
入れてくれよ

がまん
できねえよ
コココが
きつねえよお

いいから…
ダッと入れてっ
ムチッ
ムチッ
バカヤロウッ
集ちすなよッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ
もっと…
グッと
おくまで
のうみそが
たれそうだ

ソワソワ
♪
♪
♪
♪
♪
♪

おおおお

第二十八話
The 28th story

ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅぱ

ガ
ガガガガ
ウウウウ
ワ
ワ
ワ
ワ

Lº1

あっ

ダメッ
ダメッ
ダメッ
ダメッ
ダメッ
だめだよ
いまぬいたら…
ダメッ
ダメッ
はずかしいよ
ふにゃちゃう

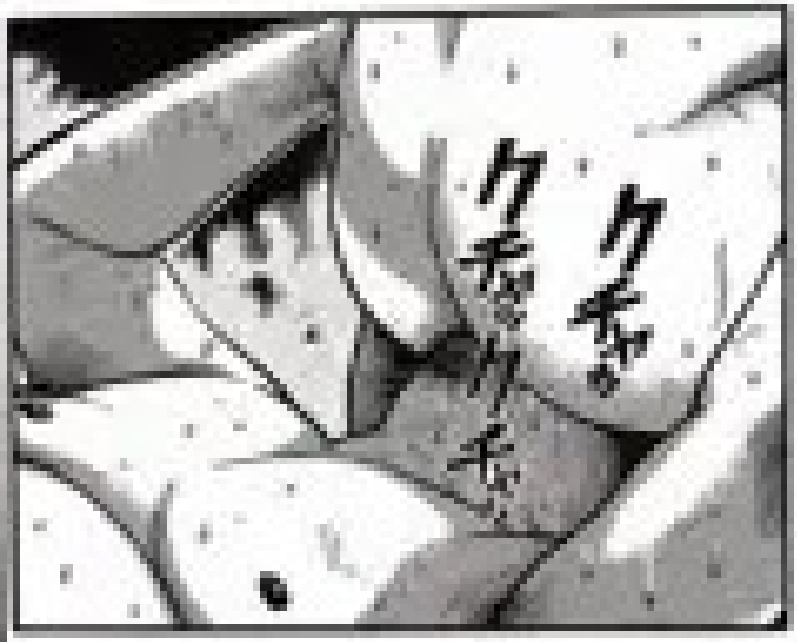
おとうさん
ちんちんを
ぬいて！
……
ドロ
ドロ
ドロ

あ…
そんな…な
あなの…
限界で…

あ

で…
でも

次の瞬間
うごくのが
わかる……！！
クチャ
クチャ
クチャ
クチャ


クチャ
クチャ
クチャ

十
あ
十一い

あ
あ
あ

ちゅぴっ
クチャ
クチャ
クチャ
クチャ
クチャ
クチャ
ちゅぴっ
ちゅぴっ
ちゅぴっ
ぴっ

おいしい…
ぐるる
レロレロ
ハッ
とっても きれいな…
ピンクの色 してる…
ぐぐ
ぐぐ
ぐぐ

ドカン
ドカン
ドカン

おちちやに
ガッ
ボロボロに
なって!!
しこ
しこ
大好きな
モノ
ぜんぶ
壊くし
ちゃっても
大好き
とうさんの
♫

ハア
ハア
ハア

だから
おいだしたんだ
……！
おかあさん
を……！
11
おとうさんは
おかあさんを
愛してから……！
ボクが
おとうさんの事
一番好きなのに
……

ぼくは
おとうさんは
ちっとも
ボクの気持ちに
なんか 気づいちゃ
くれなくて…

ゴメンね
おとうさん
ふんっ…
つらくて…

おとうさんの
およめさんに
なるのが!
今日は嬉しかった
ボクの
勝だった!

おかあさんとばかり寝るから！
だから嫌われんだ
つまらん！
つまらん！
おかあさんなんていなくなっちゃえばいいのにって？
そしたらおかあさんが出ていった？
ぼくの願いがかなって！

愛してる

Boom
!!!
あっ

ズ"
ズ"
ズ"
ズ"

じゃあ
結婚
しようか
ぼくも
幸せに
するよ
幸せにするのは
お母さんに
してあげな

ボクの
宝物だから

ムチ
ムチ
ムチ
ムチ

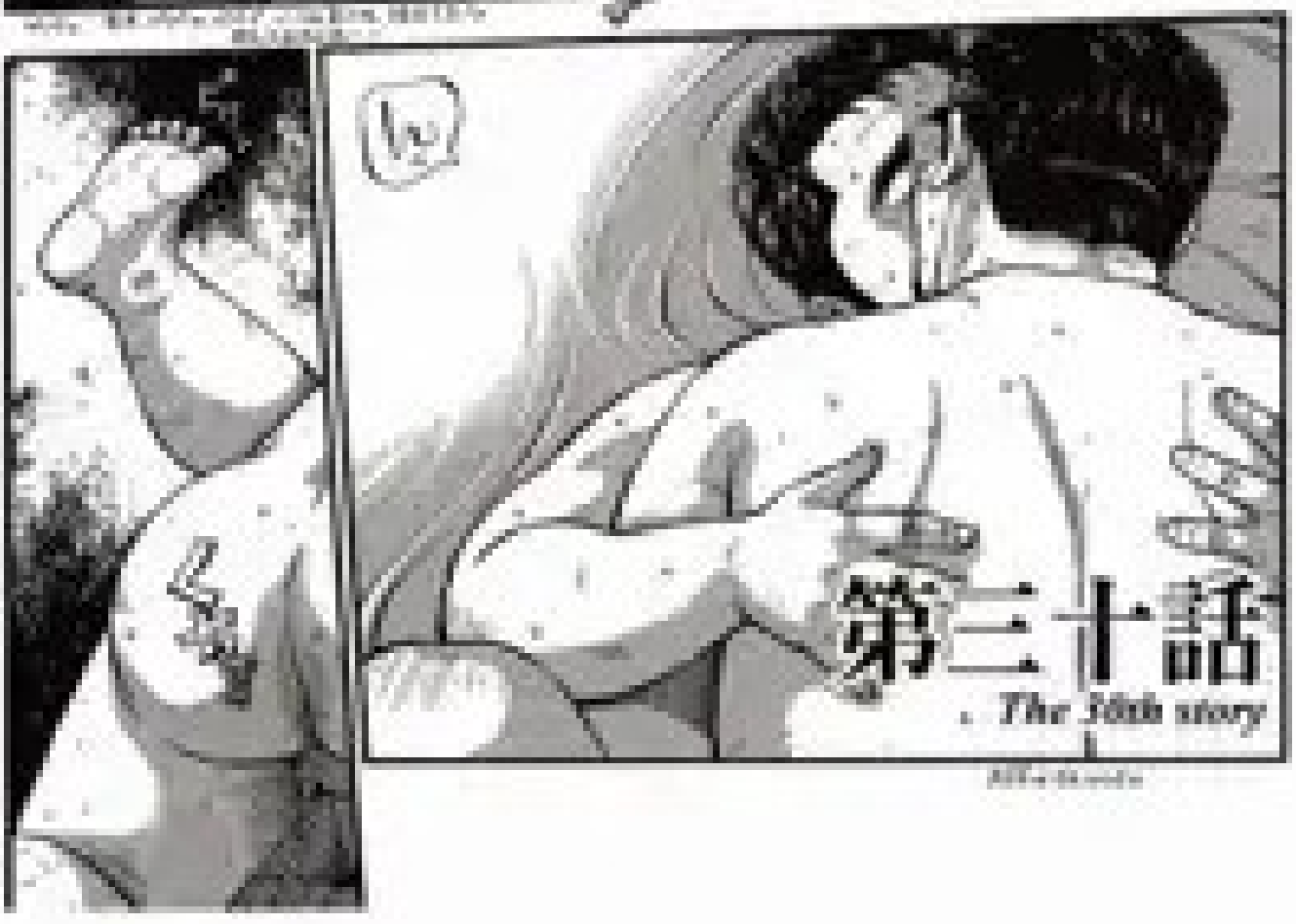
あ
ゆっくりたのしもう
ゆっくりー
ゆっくりー
あ

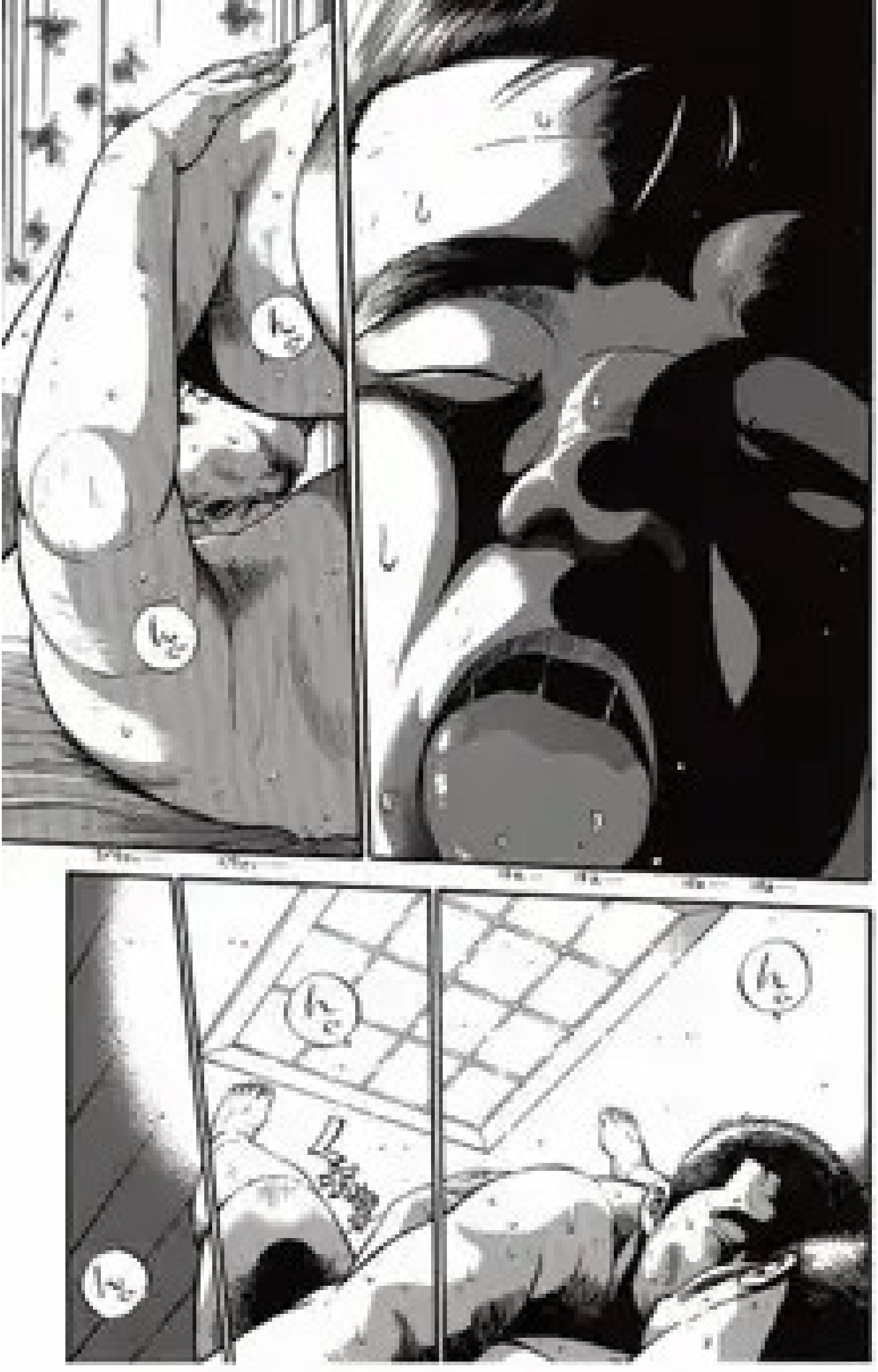
たっぷりと
時間をかけて……
ああ
快楽
快楽
ゴクッ
愛し合お

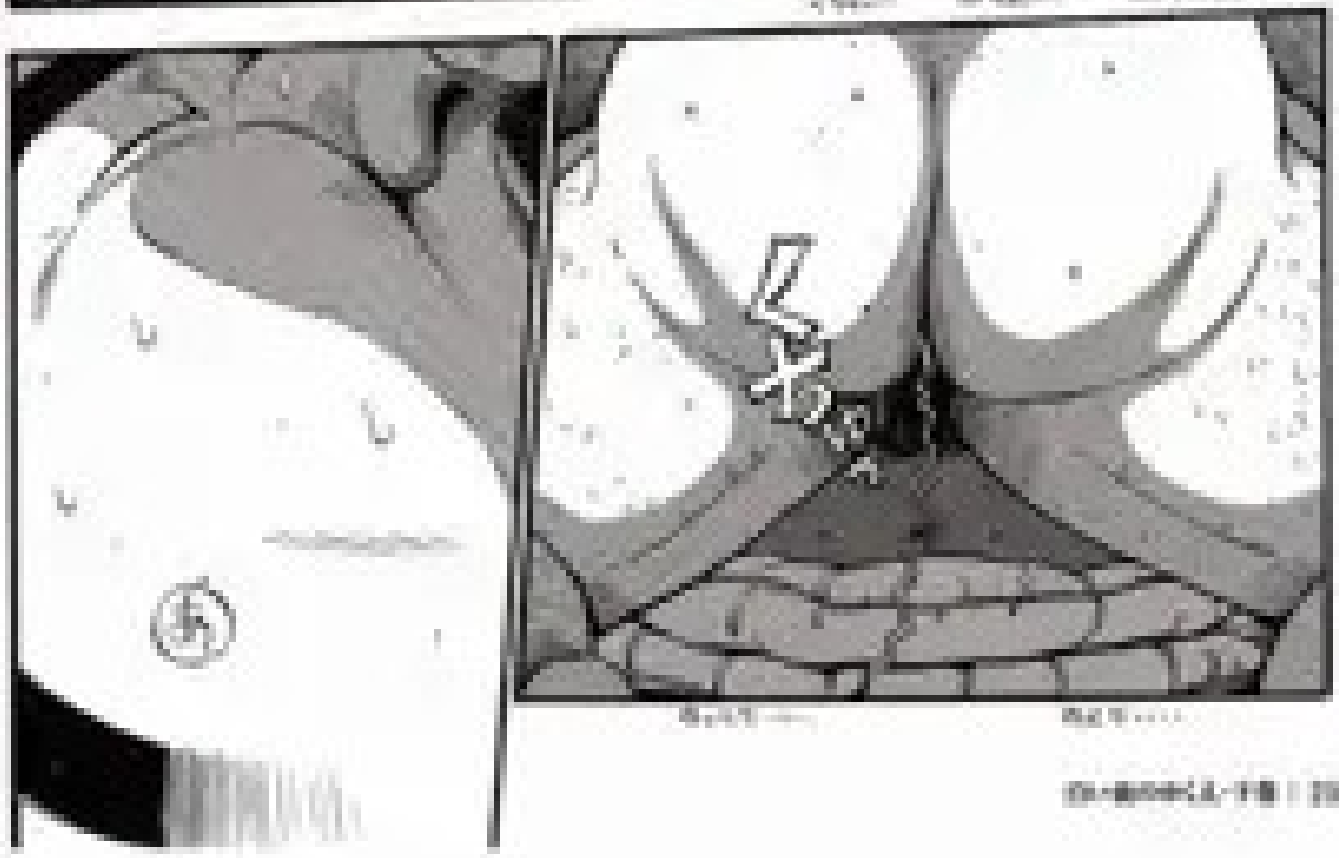
ドドド

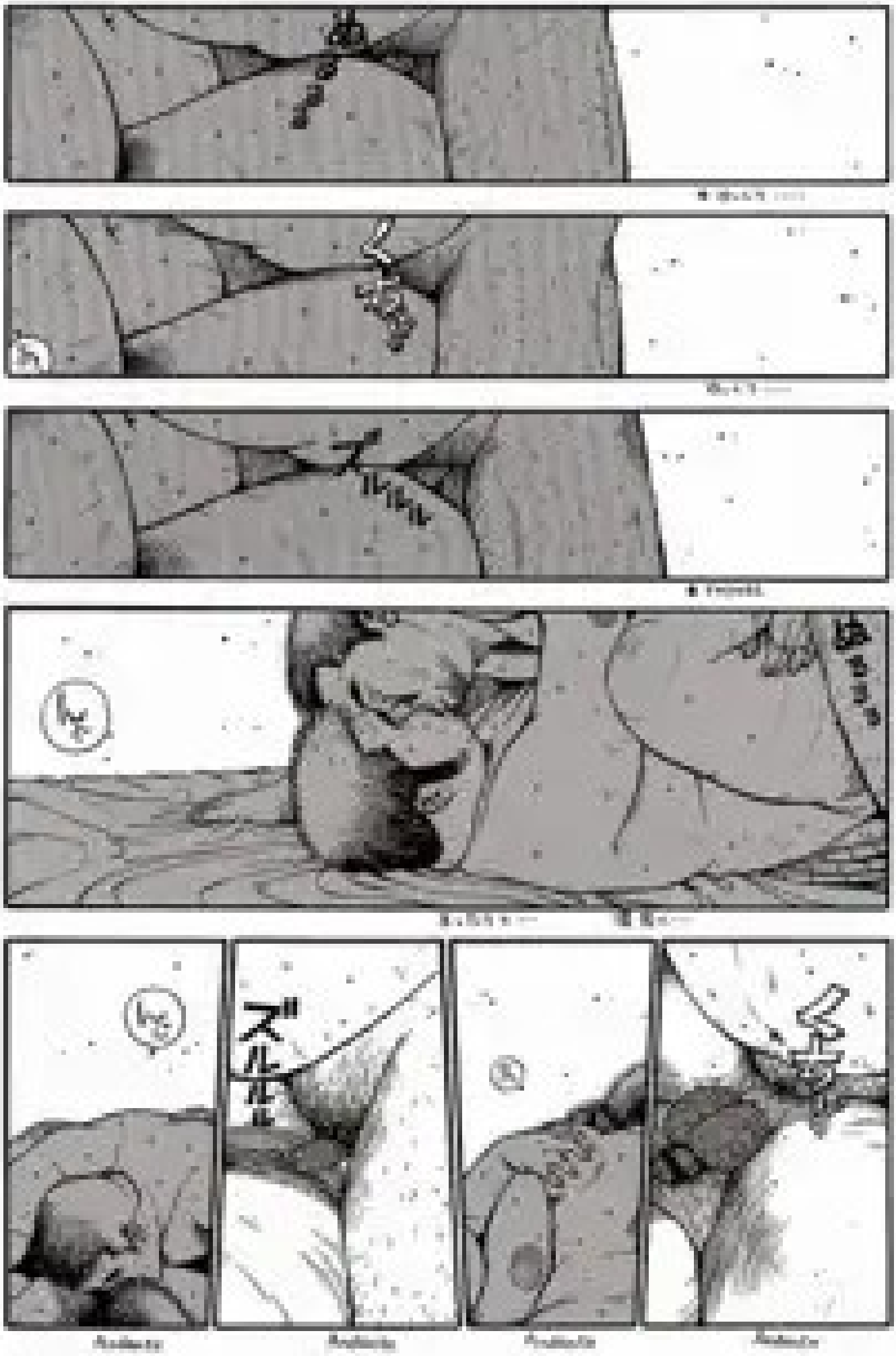
ムフフ
ムフフ
あったか……い…
カラダのまん中に……
極楽
おとうさんの体温が伝わってくる……
しあわせすぎて…
ふわふわ…宙に浮いているみたいだ……

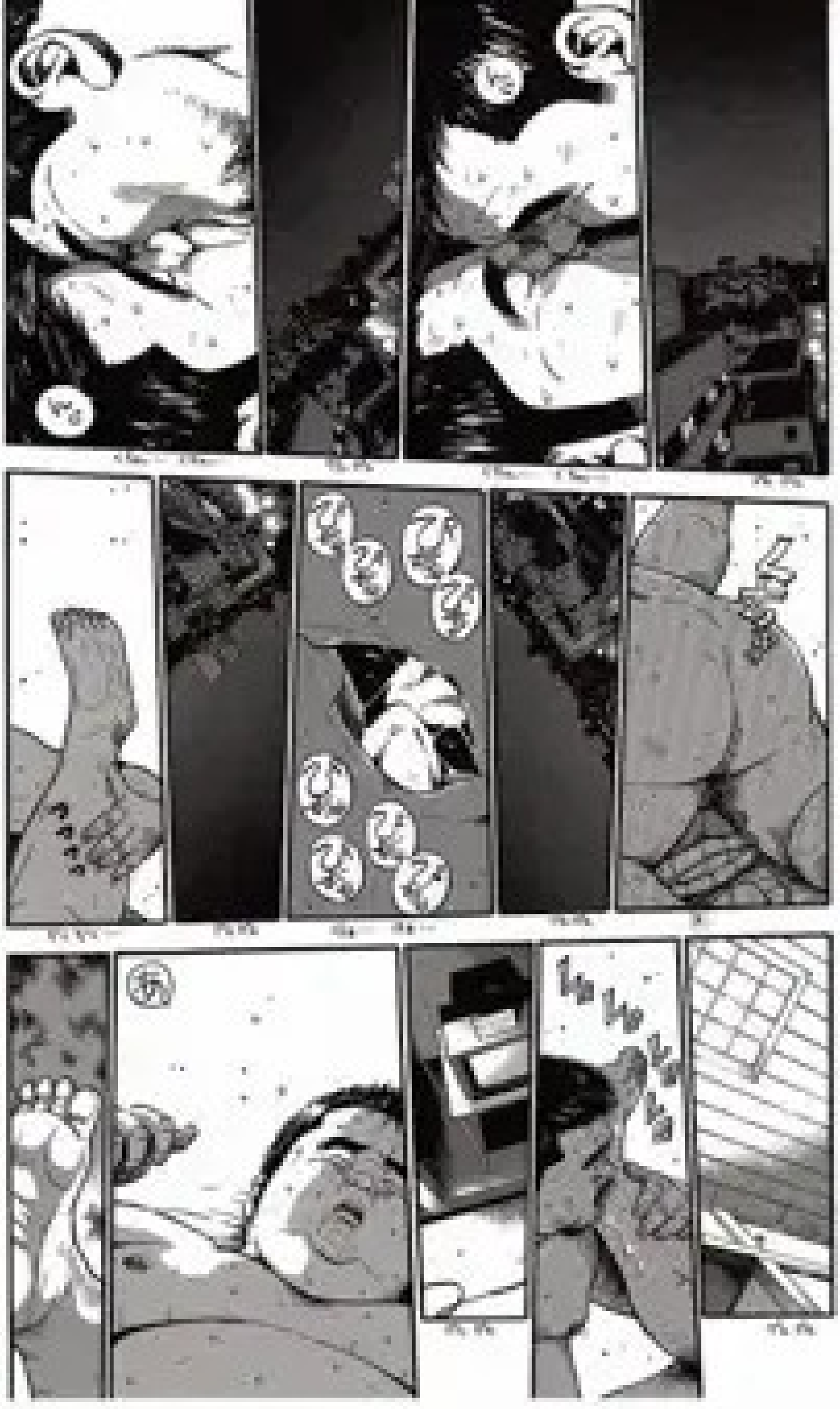
ゴゴゴゴ
ゴゴゴゴ
ゴゴゴゴ


第三十話
The 30th story









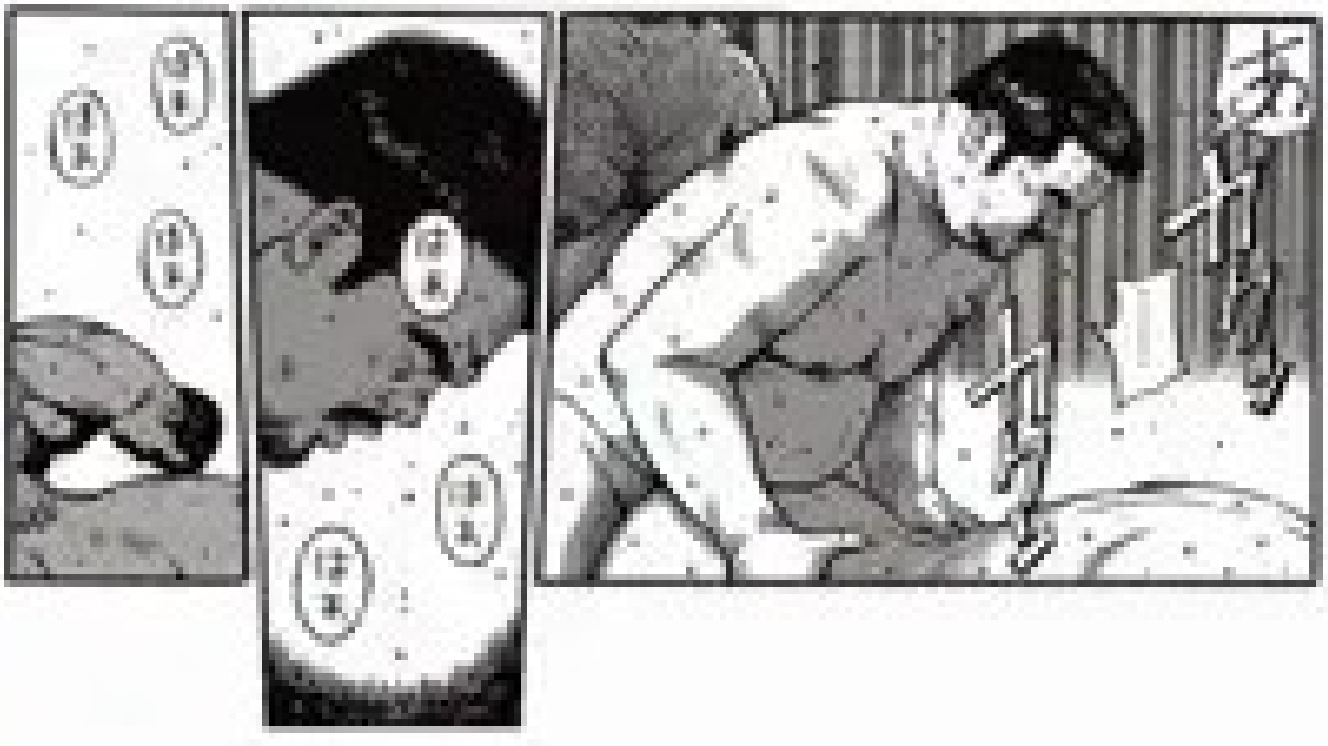
まことが
独り占めなんて
ひどいぜ！
ぎ
ぎ
ぎ

も…
もう
ダメだッ
!!!
ドド
ドド

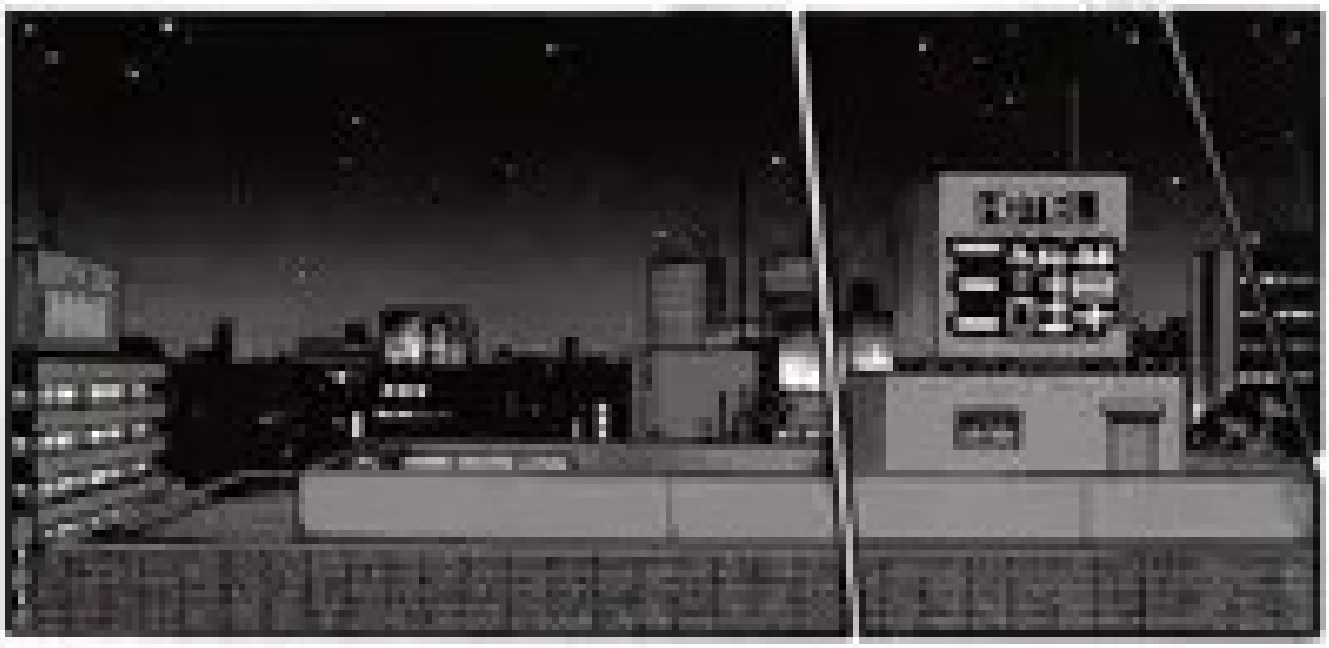
ズズズズズ
第三十一話
The 31th story
もうだめだっ
もっ
あ
あ
ま
睡……ッ

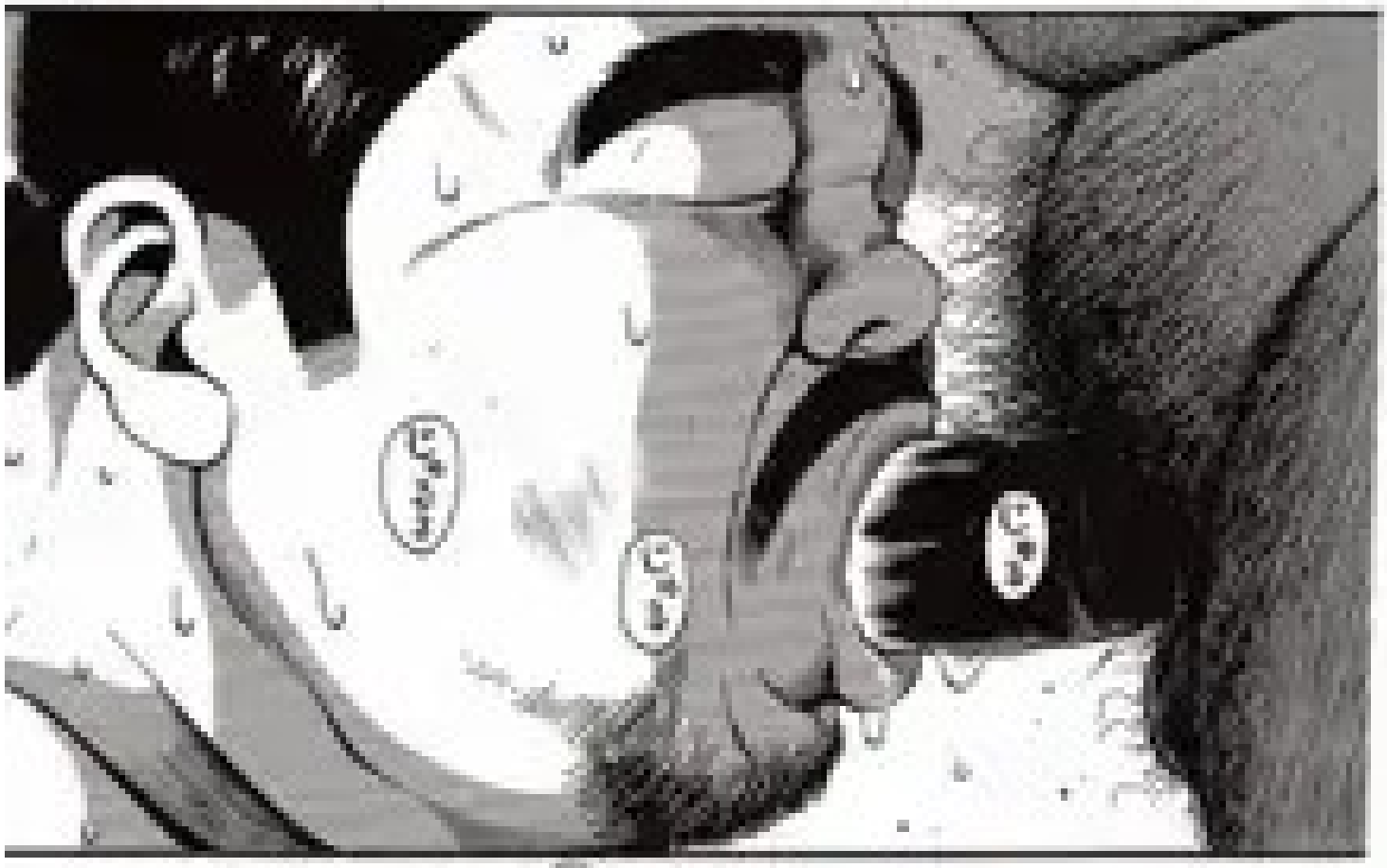
中に出して…
ぬかずに
ボクの中に出して…!
おとうさんの白い血を…ボクの身体に流して…
ハァ ハァ ハァ ハァ ハァ ハァ ハァ ハァ ハァ ハァ

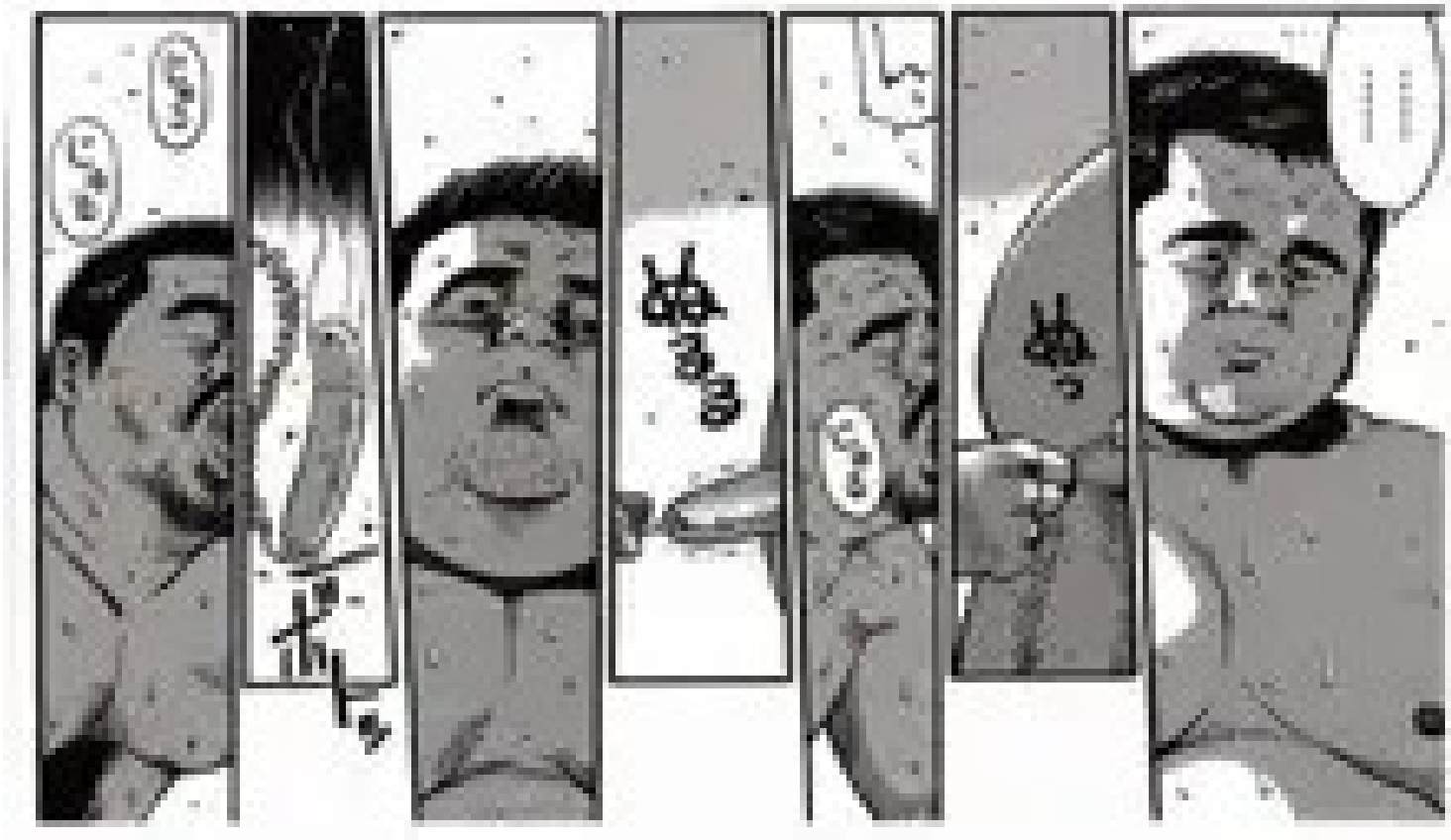
ふう
ふう
ふう


ゆらり
ゆらり
ゆらり
ゆらり
去

ドサッ
ドサッ
ドサッ







ゴゴゴ…
ゆるるる…
入れるよ

ゾ
ゾ
ゾ
?
NO
NO

ダ…
ダメだよ
膣を
使ったら
すぐに
イっちゃう
かまわねえ
から
おやじの中に
出してやれ
おまえの体に
おやじの白い血が
浸透していく
ように!!
おやじの体にも
おまえの
白い血が流れて
いく……

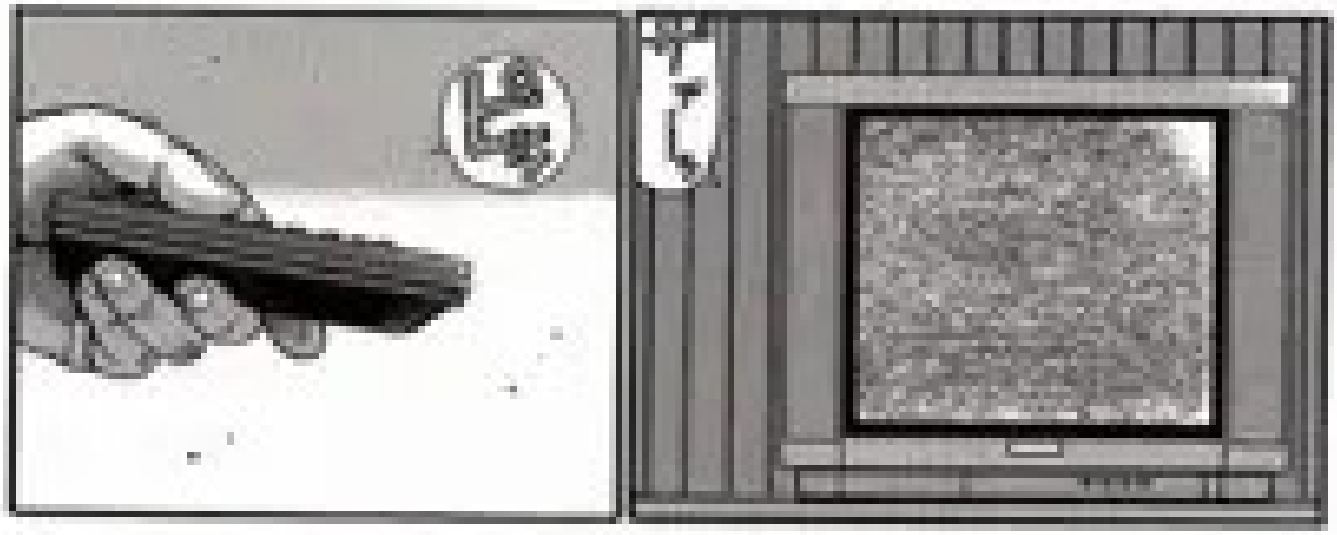
今日から
おまえと
二人は
親子じゃ
ねぇ！
夫婦に
なるんだっ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ

これで
本場だとよ？
おとうさん
おとうさん？

おとうさん
ゴゴゴゴ
ゴゴゴゴ
ゴゴゴゴ

ありがとう
そして

END



第二十一話
The 12th Story

これがおまえの知りたがってた…
定員の一席に起きた出来事のひとつだ
他に何があったとしても
俺は関知してない
どうだ？
気が済んだか？
俺の家族を！
キッ
キサマァ

そして
俺の人生
をッ
メチャクチャに
しやがってッ!!!

はっはっはっはっ
はっはっはっはっ
オイオイ
それや酷いって
モンだぜ
いいか
大事な息子を
犯したのも
その息子に
犯されたのも
自分のケツを
掘ったチンポまで
ひしゃぶりついてた
のもオマエだ

ぜんぶ
てめえが
自ら
望んでした
事なんだよ？
コラ！とんちゃん
連帯っていう
言葉はねえんだよ
それにな
こいつは全て
てめえの方が
仕組んだ
ゲームなんだぜ
ウソだと思うなら
直接本人に確かめて
みるんだな！
てめえの方が
ずうっと有利だ
おれは
手伝いは
頼まれた
だけだ
直人、借金完済に
この上ない
チャンスが
訪れた！
借金の完済
よりは投資に立つ
だろうな

ん
どれしん

クックック
そうか…
今見たのは
サンフルピアオ
撮影時に流していた
例のチーアの音が
流されずに撮っていた
から!
カラダが反応したのか

頭の内では
殺したいほど
憎んでいながら
カラダは
ぜつなまで
ウズウズ
してる!
こんな時にも
関わらず
オマエ!
ボッキ
してんじゃ
ねえのかよ?

おぼえて
いるか？
初めて
おまえを強姦
しようとした
夜の事を！
誰もいない
営業部で
おまえに
迫った
俺を
まるで
汚い物をみるかの
様な目で拒絶
した女よなぁ…

だが
今のおまえは
違う！
すべてなくした
あなたが
だけは！
男の
すっぱい体臭に
萌えてる

甘えてみろよぉ
俺の胸で？
思いっきり甘えろよっ
ﾚﾛﾚﾛﾚﾛっ

ヨシカさん
男に慣れろ
せっかい屋を開店してまだおまえが
守護霊様のこだわりよりだろ

どうだ？嬉しいかぁ？
ﾚﾛﾚﾛﾚﾛ
つくづく変わった親子だぜ

STUDIO

ゴルゴ13
最後にゴルゴ一
こんなことしてられないぜ
なんて言ってられないわよ！
し
ゴルゴ13
おんなはんの
勝ち！

ああああ
ああああ

がんばりなさい

キミがもしも
私を楽しませる事が
出来るように
なったら…

その時は
キミと
契約を結ぶよ

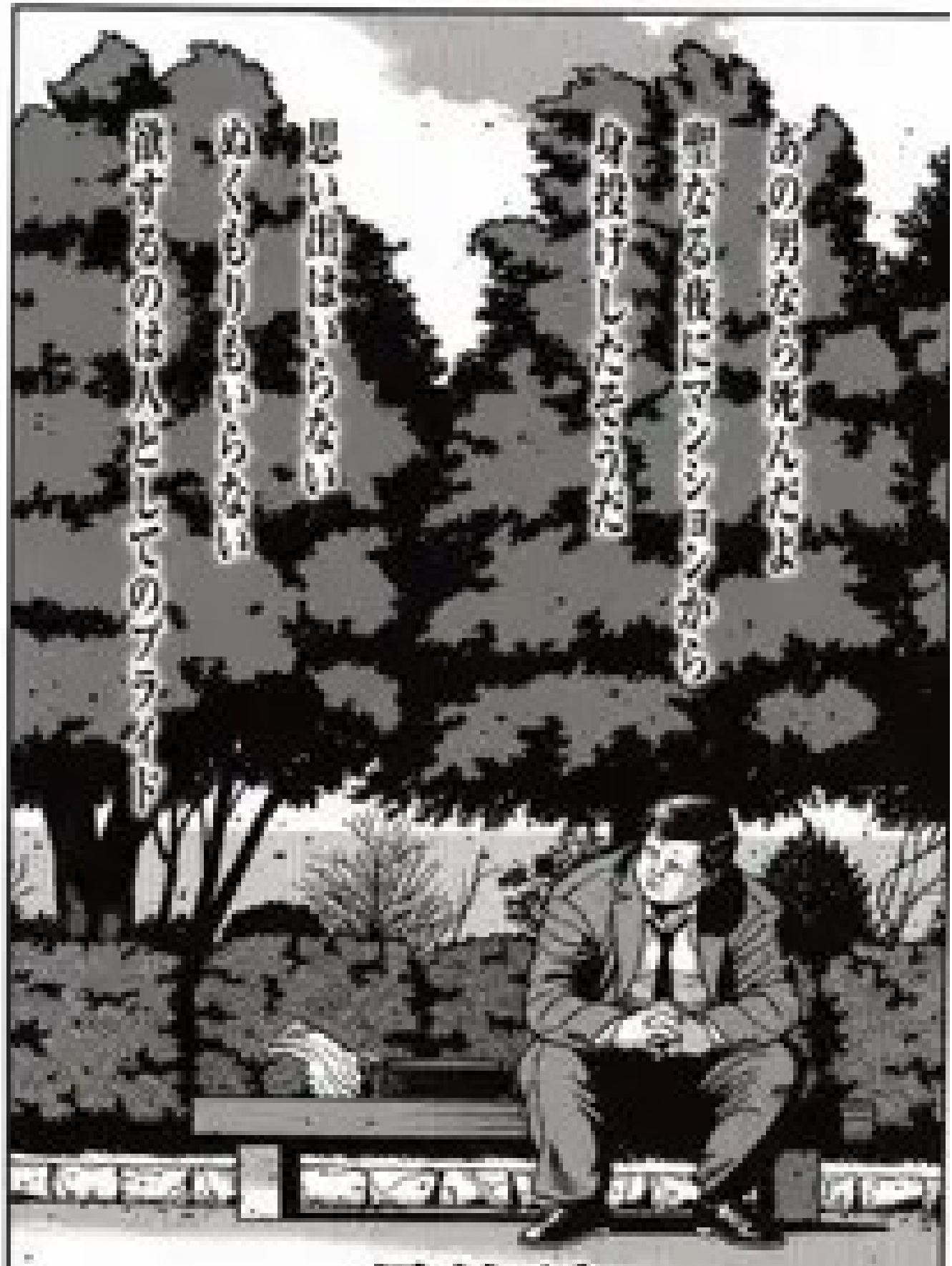
ハイ
3
3
3

だがまさか
やすから
腕時を
買えるとは
思ってなかった
ご迷惑だった
でしょうか？

ゴクリ

いや、
サンタクロース
からの贈り物だと
思ったからな。

今日は
楽しませて
もらえるのかな？
……
ふふふ
ふふふ
また
前の時のように
焼けられると
苦しいんでな…
……
アブノーマルを
楽しみましょう
……社長



最終話

The final story

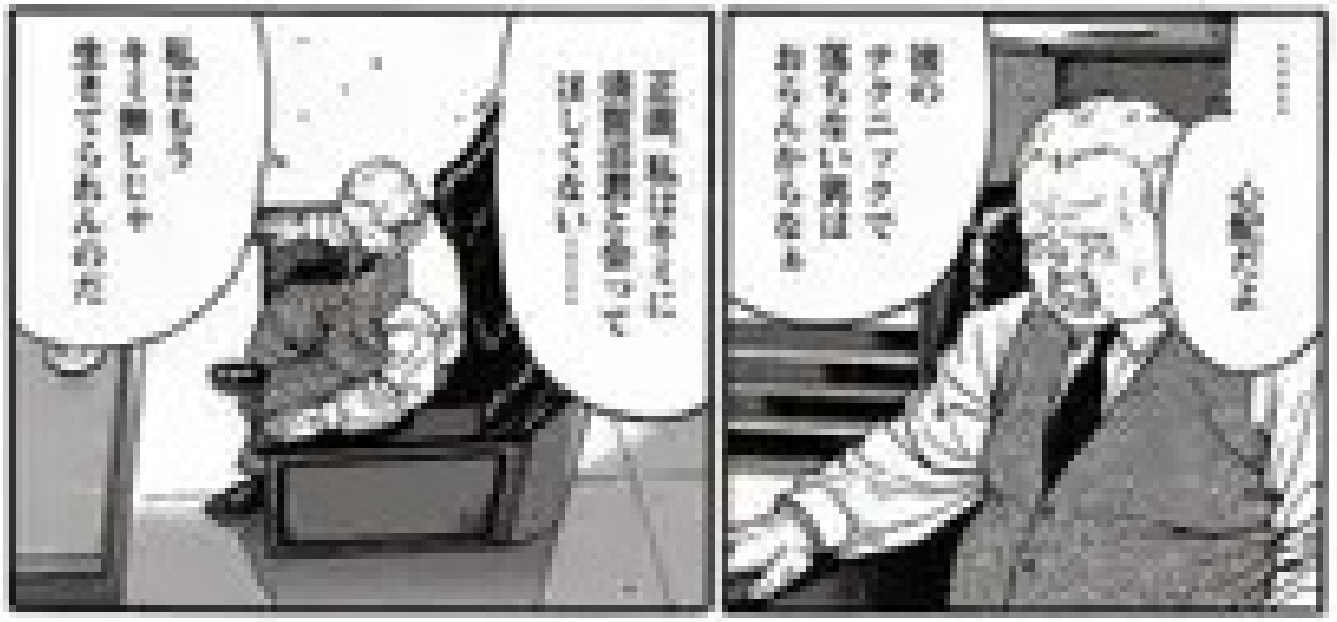
あれからおよそ5年の月日が流れた……

私はただ
社長のお役に
たちたいと
思ってるだけです
その言葉が
せめてもの
救いだな！
私は
いつか
力をつけて
私の下を踏んでしまう
気がしてならん
うれしい
ふじゃよ
一日一膳
まさか
八十
コーヒーを
三つ頼む

ここらで
知っとるか？
ハイ

あそこは
顧客獲得に躍起に
なっていましたが
肝心な大口との
太いパイプを持って
いませんでしたからね
カキキ
キミが
消費組合の所を
聞いて
ライバルと
言われる
組織のM性と
手を組んだのが
原因かな？
カキキ
きみ？
①
実は…
これまで何度
となく、彼からの
連絡を断り続け
ちのですが
どうでしょう？
今回の
アポは
受けました

……
さようか
会うのか


……
小泉だよ
彼のテクニックで
落ちない男は
おらんからなぁ
正岡 私はキミに
復讐道理と会って
ほしくない!!
私はもう
十二分しにや
生きてられんのだ

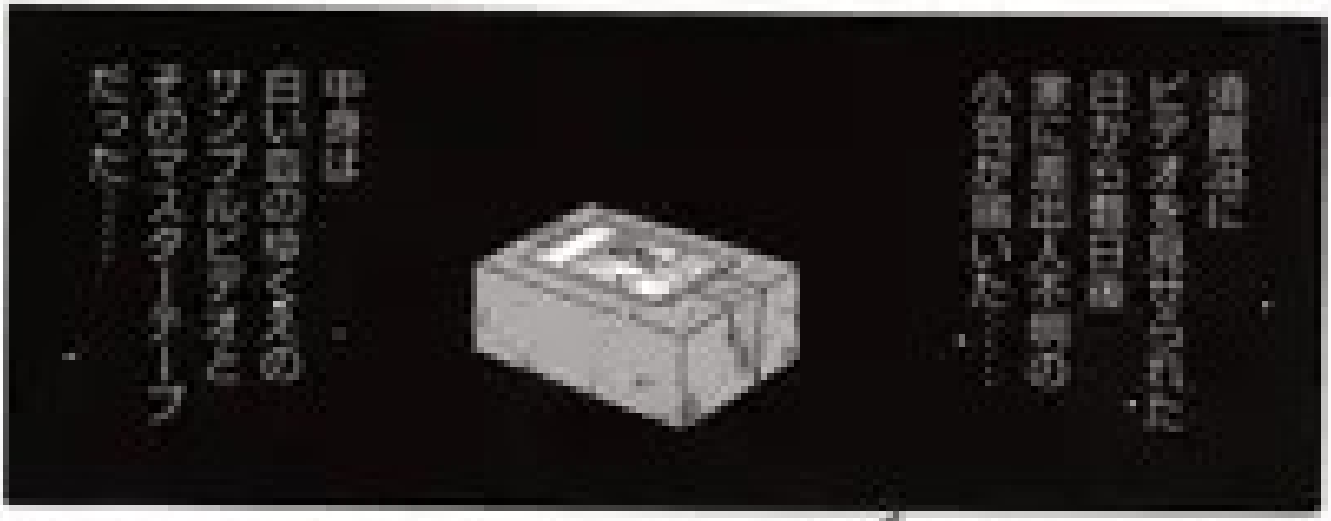
ご心配
なさらないで
下さい
私は決して
彼に心を許す
事はありません
私にとって
彼は特別
なのです
ゴゴゴ

ハイ
四番…
かね？
それでも
ご心配だと
おっしゃるなら

レイプ
ビリ
ビリ
こうして私の体には
つねに対象の指と舌が
残されています
いつ
どんな時でも
私は対象と共に
あります
私が死ぬまで
ずっと側で
仕えてくれるかね？
もちろんです

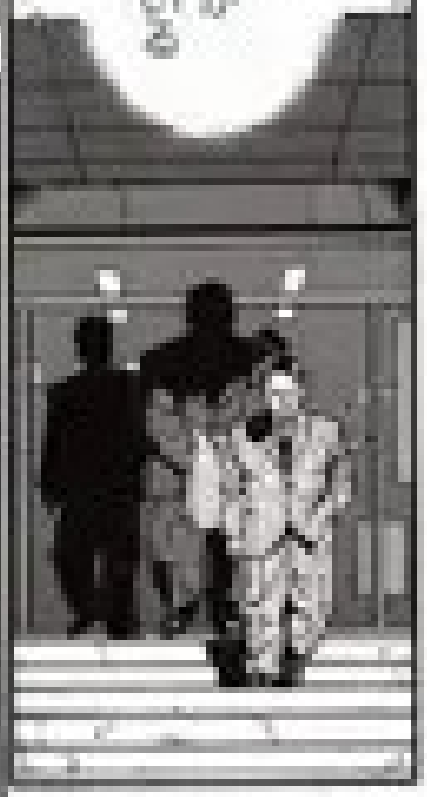
バタン
初めての客として
会った頃
俺にとっては
大きすぎる存在だった
当然も
今の俺には
重荷にすぎない
さいたま市の
関空国際へ
向かってくれ
ハイ
……
行き先
行き先

……

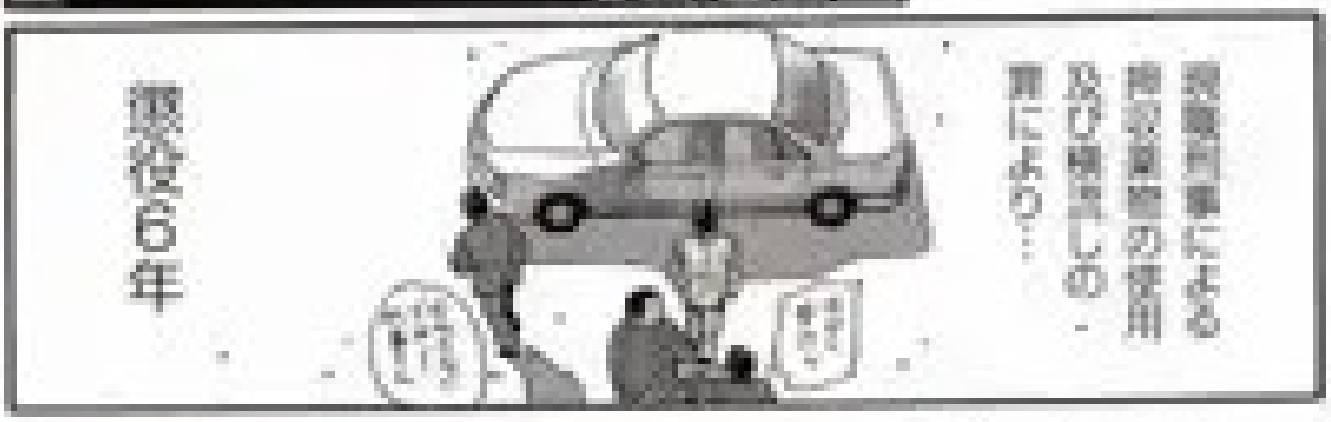

須藤君に
ビデオを預けられた
日から数日後
東仁署出入口の
小包が届いた……
中身は
白い箱のゆくえの
リンプ化ビデオと
そのマスターテープ
だった……

同封
須藤
須藤君は
あのテープを
東仁署に
ビデオ
ダビング
マスターテープ
僕は複製を
入口においた
にすんだ

しかし俺は
その答えが
誰か知っている



さあて
頭の中で
前文句考えるか…



現場到着による
捜査道順の慣用
及び検証しの
言により…

服装の件

サンプルとアオカンの
時間ばかり
長崎を訪れていた
あの頃だ。

今よりもっと
もっと力を手に入れて
俺が父の
屈辱を晴らさなければ
ならない…!!
母が亡くなった
あの日から
俺は
ずっと

俺は親父を
大切に思ってるらしい
当時ボクシング界に君臨していた権王が
息子の後輩を助けるために
その後輩の一人に
殺されたという

今は目の前の相手に
力づくで勝ちながら
人目を避けるように
生きていると…
再会した
酒屋のマスター
から聞いた

今はいい
今はないけど
探しあればいい
俺はまだ諦めてはいない
時間はたっぷりある
俺の人生を
ここまで狂わせた
奴を……
俺は男として
変える事は
出来ない

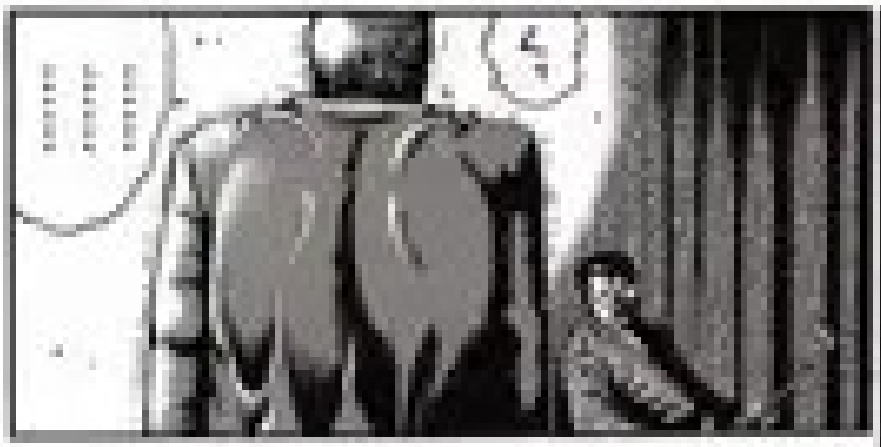
けれどもし
もう一度神とやら
奇跡があるなら
その時は男子ではなく
互いの力を
求め合う男と男……

その時は
せめてあの頃より
いい男に
なっていてくれ
——とだけ
今から願う

今夜は
お忙しい中
お時間を頂き
まことに
有難う
ございました

久し振りですね…
羽賀社長秘書

いや
今は部下でも
上司でもないの
だから
部長と呼ぶのは
変だしいか
昔の様だしなぁ



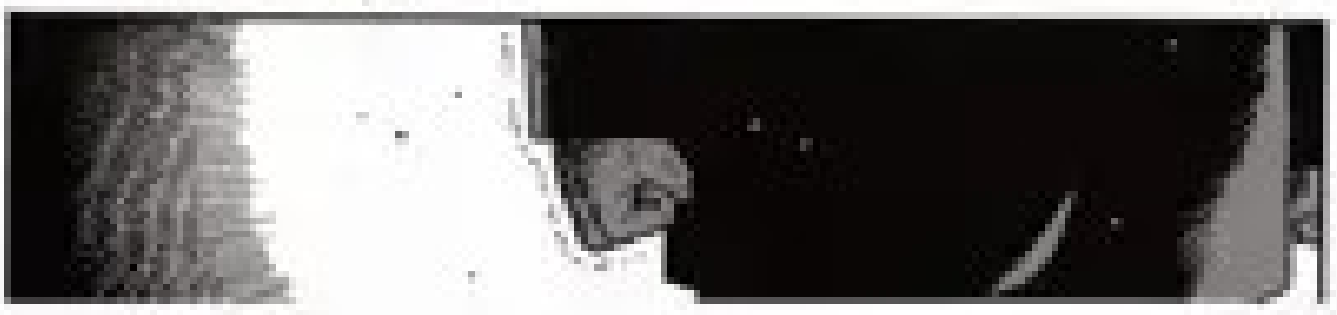
腰を
上げろよ
スガヌマ

あっはっはっ
はっはっはっ
たった4～5年で
えらく老けちまった
なぁ――スガヌマ
カッカッ
カッカッ

ずいぶんと
苦労しているん
じゃないかぁ？
ふっふっふっ
は…はい

銀行支店長の
娘婿だろ？
スガヌマァ

……

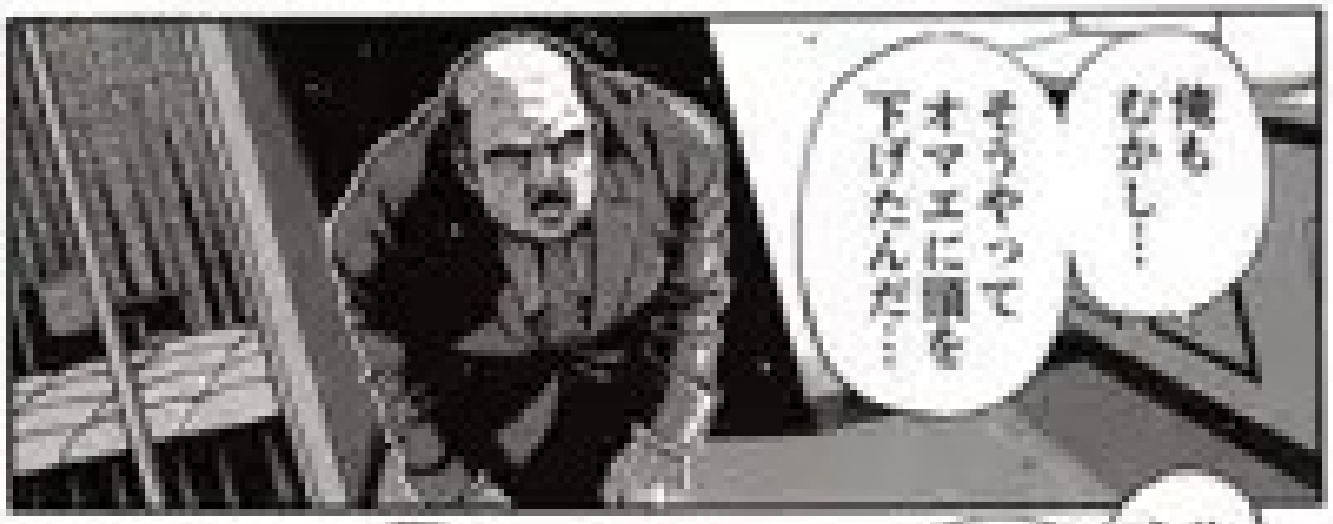


特別な場合の時は
必ず待ち合わせの時間より
一時間早くチェックイン
する事。
客が来る前に
一度シャワーを
浴び
下着なども着替え
ておくこと。
パスルームは
シャワー後、水滴が
残らないように
客人自ら拭き取
っておくこと。
分かったか？
これ、ぜんぶ
最初に客と取った時
キミからかされた
決まれた注意事項
覚えてる？

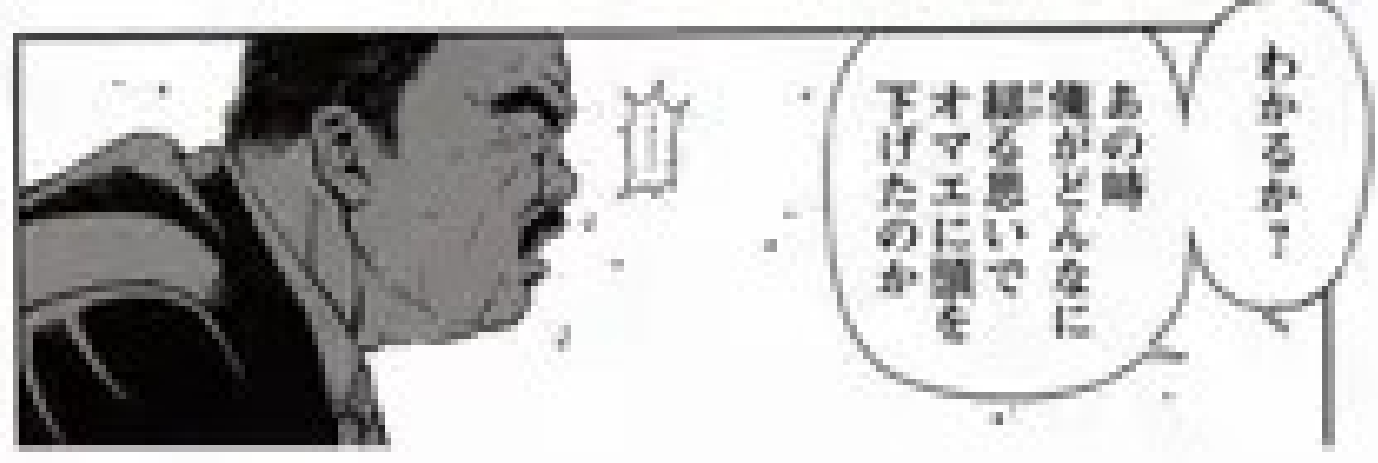
遅刻だよ？
オ・マ・エ・
……
……
……

もっ……ッ
申し訳ございませんでした？
しっ…！
繁谷様が
お約束していた時間より早くお見えになられてたものですから
……
あっ 西？
金で私のミスでございます？

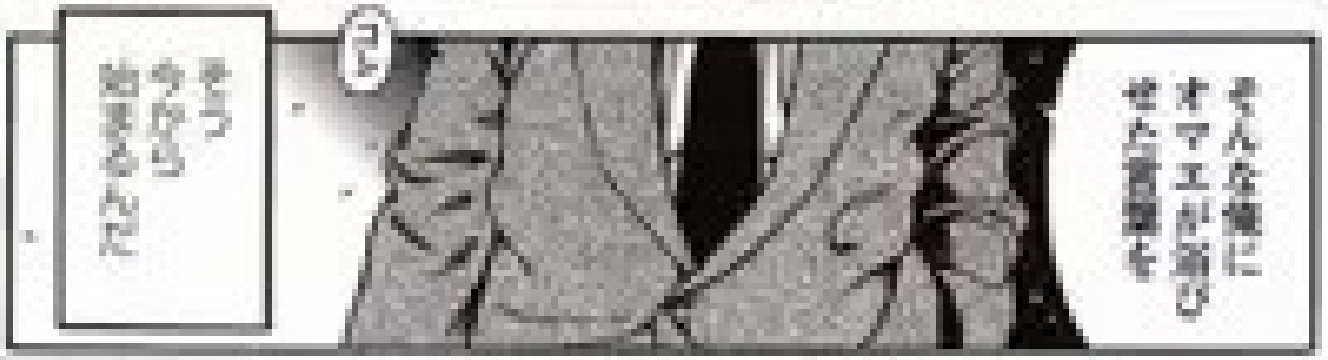
……
どうか
どうか
お許し下さい
この通り
ですっ!!


俺も
むかし…
そうやって
オマエに頭を
下げたんだ…

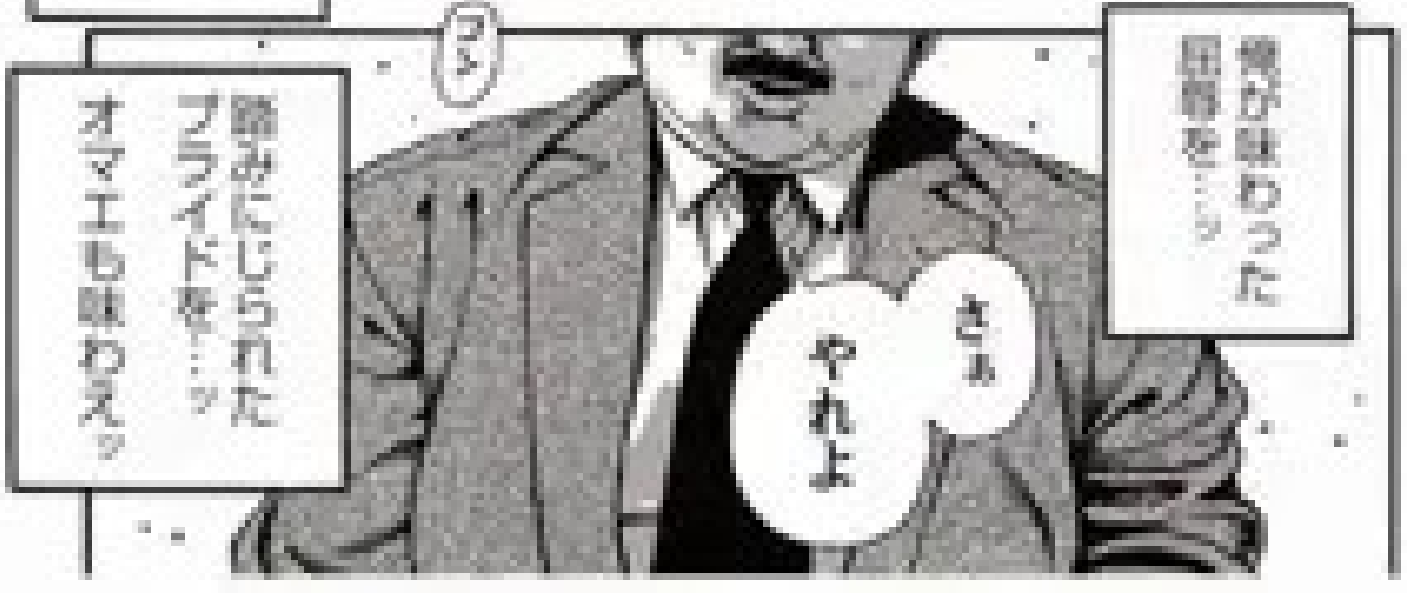
リストラにあい…
言われない
言葉を
させられ
それでも
息子の大学
家のローン
妻のストレス
その全てが
俺の肩に
のしかかって
きた……


わかるか?
あの時
俺がどんなに
屈辱を思いで
オマエに頭を
下げたのか

きっと
今のオマエと
同じさ♪
千尋の崖を
背にして
命こいをしている
ようなもんだった


そんな俺に
オマエは泥び
せん言葉を
そう
今だから
知るんだ

そっくり
そのまま
返して
やるよ！
たった今
この場所から
俺の新しい
物語が…


俺が味わった
屈辱を…ッ
さぁ
やれよ
踏みにじられた
プライドを…ッ
オマエも味わえッ

完

良い週　(いっ由の@くま　)を支えてくれた皆様にこの場を借りて感謝します　くじら